



050ビジネスダイヤル
カスタマコントロール
ご利用ガイド

【はじめに】

この度は050ビジネスダイヤルをお申込みいただきありがとうございます。

本ガイドは、050ビジネスダイヤルのご利用時の注意事項、カスタマコントロールの操作方法などについてご案内しています。お使いになる前によくお読みになり、050ビジネスダイヤルをビジネスにご活用ください。

【目次】

◆050ビジネスダイヤルのご案内

- 1. サービス概要 P 4
- 2. ご利用料金 P 6
- 3. ご利用に関するご注意事項 P 9

◆カスタマコントロール操作ガイド（for パソコン端末）



- 1. 機能概要 P 1 1
- 2. ログイン方法 P 1 3
- 3. パスワード変更方法 P 1 4
- 4. カスコンWebシステムの業務メニュー P 1 5
 - 4-1. 基本受付先設定 P 1 6
 - 4-2. リアルタイム回線数変更 P 1 9
 - 4-3. 同時接続数照会 P 2 2
 - 4-4. オペレータID（子オペレータID） P 2 4
 - 4-5. 050番号通知設定 P 3 1
 - 4-6. 時間帯回線数変更設定 P 4 1
 - 4-7. 時間帯受付先変更設定 P 4 9
 - 4-8. 代表グループ設定 P 5 7
 - 4-9. オリジナルガイダンス設定 P 6 6
- 5. トラヒックレポートシステムの業務メニュー P 7 1
 - 5-1. 利用状況照会 P 7 2
 - 5-2. ファイル作成状況照会 P 8 2
- 6. ご利用明細照会システムのご利用明細検索画面 P 8 4
 - 6-1. ご利用明細照会 P 8 5

◆カスタマコントロール操作ガイド（for 携帯・PHS端末）



- 1. 機能概要 P 9 9
- 2. ログイン方法 P 1 0 1
- 3. 設定方法 P 1 0 3

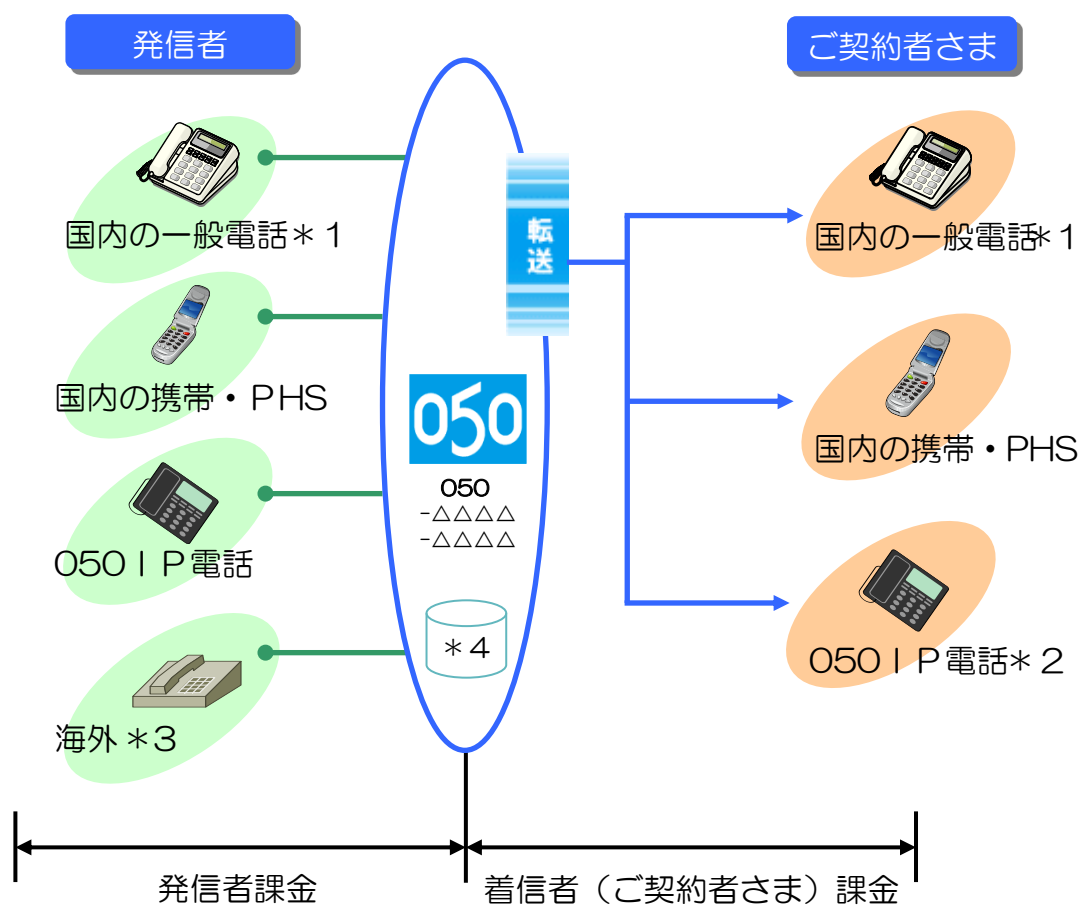
050ビジネスダイヤルのご案内

050ビジネスダイヤルのご案内

1. サービス概要

050ビジネスダイヤルは、専用の050番号を設置できる受付番号サービスです。全国一律課金による発信者の料金削減、および各種オプションサービスによる受付業務の効率化を実現します。

【サービス利用イメージ】



- *1：ひかり電話、Arcstarダイレクト、他事業者またはNCC地域・CATV事業者等を含みます。
- *2：NTTコミュニケーションズが提供する .Phone IP Centrex、.Phone Direct、.Phoneユビキタス、.Phoneワンナンバー、050 plus for Biz、Arcstar IP Voice over Universal Oneプラン/Voiceプランの各サービスの回線を転送先の着信番号に設定することはできません。
- *3：一部海外の国際電話会社から通話できない場合があります。
- *4：050IP電話番号に着信があったとき050ビジネスダイヤル着信装置で一旦着信し、自動的に音声応答します。転送設定をされているご契約者さまは、050IP電話番号にあった着信を、予め指定した一般加入電話・携帯電話などの転送先に転送することができます。

050番号マーク

名刺や封筒、ホームページ等の広告媒体に050ビジネスダイヤル番号とともにご利用いただくよう、050マークをご用意しています。

1. サービス概要



050-△△△△-△△△△

050番号マークは、NTTコミュニケーションズ株式会社、株式会社NTTぷらら、株式会社エヌ・ティ・ティ エムイーが提供する「信頼と安心」の050IP電話のマークです。

ご利用の詳細につきましては、ホームページ（<http://www.ntt.com/050bd/data/doc.html>）をご確認ください。

050ビジネスダイヤルのご案内

2. ご利用料金

(1) 月額料金

①基本サービス
利用料

+

②オプション
サービス利用料

+

③通話料
(転送料)

=

月額料金

①基本サービス利用料 (※1)	従量制プラン	050ビジネスダイヤル番号1つにつき 1,080円(税込)
--------------------	--------	----------------------------------

※弊社のArcstarダイレクト回線ご利用者さま向けのおトクな専用プランもございます。詳細は販売担当者にご相談ください。
※上記料金で、1回線分の通話が可能です。

②オプション サービス利用料	着信番号追加	着信番号1つにつき 108円(税込) ※上記料金で、1回線分の通話が可能です。
	契約回線数追加	契約回線1つにつき 108円(税込)
	代表グループ	050ビジネスダイヤル番号1つにつき 1,728円(税込)
	時間帯受付先変更サービス	050ビジネスダイヤル番号1つにつき 1,512円(税込)
	オリジナルガイダンス	050ビジネスダイヤル番号1つにつき 972円(税込)
	時間帯回線数変更サービス	無料
	050ビジネスダイヤル 番号通知サービス	050ビジネスダイヤル番号1つにつき 1,080円(税込)
	050ビジネスダイヤル 番号着信通知	050ビジネスダイヤル番号1つにつき 972円(税込)

③通話料 (転送料)	国内の一般加入電話(全国一律)	8.64円(税込)/3分
	国内の携帯電話(全事業者一律)	17.28円(税込)/分
	国内のPHS	10.8円(税込)/分 +通話ごとに10.8円(税込)加算
	NTTコミュニケーションズの 050IP電話(※2)	無料
	無料通話先プロバイダの 050IP電話(※3)	
	有料通話先プロバイダの 050IP電話(※4)	8.64円(税込)/3分
	Arcstarダイレクト/ひかりライン(※5)	8.64円(税込)/3分

※1：ご契約者さまのご利用いただく番号(050で始まる11桁の番号)ごとに、毎月「ユニバーサルサービス料」※をお支払いいただきます。

※「ユニバーサルサービス料」とは、ユニバーサルサービス(「ユニバーサルサービス」とは電気通信事業法により「あまねく日本全国で提供が確保されるべき」と規定されているサービスです。)の提供を確保するためにご負担いただく料金のことです。
番号あたりの単価(月額)は、ユニバーサルサービス支援期間が6ヶ月ごとに算定し、ホームページ(<http://www.tca.or.jp/universalservice/>)で公表されています。

※2：対象サービスは、OCNドットフォン、OCNドットフォン オフィスです。

各サービスの内容については、OCNドットフォンホームページ(<http://www.ocn.ne.jp/voip/>)をご確認ください。

※3：詳細はホームページ(http://www.ntt.com/voip/isp_catv/data/search.html)をご確認ください。

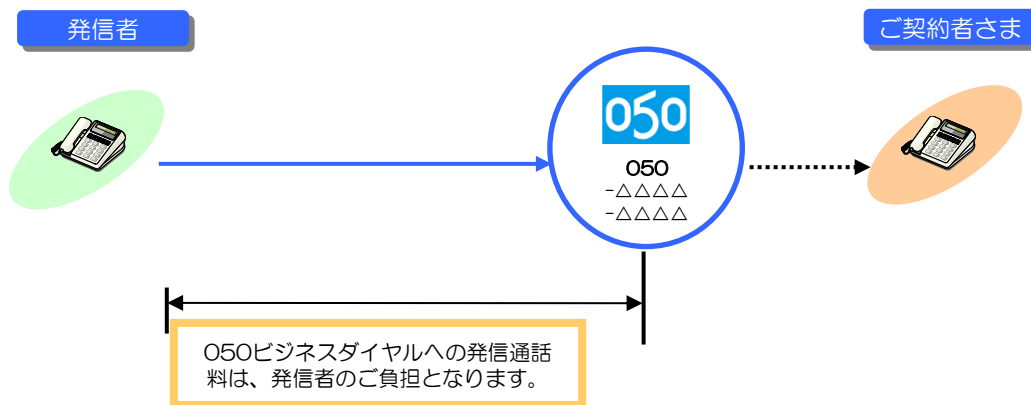
※4：詳細はホームページ(http://www.ntt.com/voip/isp_catv/data/sougo.html)をご確認ください。

※5：NTTコミュニケーションズが提供する電話サービスです。公衆網を介さずお客様とNTTコミュニケーションズをデジタル専用線で直結し、低廉な通話料金を実現します。詳細はホームページ(<http://www.ntt.com/direct/>)をご確認ください。

050ビジネスダイヤルのご案内

(2) 発信者通話料

050ビジネスダイヤルに通話した場合の通話料金（発信者負担）は以下の通りです。
（発信者が050ビジネスダイヤル番号に発信して時間外ガイダンスへ接続した場合も、下記の発信通話料金（発信者負担）が発生します）



発信者	国内の一般加入電話（全国一律）	11.664円（税込）／3分（＊1）
	国内の携帯電話	ご利用の携帯電話会社の通話料（＊2）
	国内のPHS	ご利用のPHS会社の通話料（＊2）
	NTTコミュニケーションズの0AJ IP電話（＊3）	無料
	NTTコミュニケーションズの050IP電話（＊4）	無料
	無料通話先プロバイダの050IP電話（＊5）	
	有料通話先プロバイダの050IP電話（＊6）	ご利用の電話会社の通話料
	国際電話（＊7）	ご利用の電話会社の通話料
	公衆電話	10円（税込）／18秒

＊1：NTT東日本・西日本からの着信料金は全国一律11.664円（税込）／3分です。その他は発信事業者の定める、050IP電話番号着の料金が適用されます。

＊2：発信事業者の定める、050IP電話番号着の料金が適用されます。この場合の通話料金は当該事業者からのご請求となります。

＊3：対象サービスは、.Phone IP Centrex、.Phone Direct、Arcstar IP Voice（Arcstar IP Voice（ひかり電話アドバンスタイプ）／（ひかり電話タイプ）を除きます）の0AJ番号 が該当いたします。

＊4：対象サービスは、OCNドットフォン、OCNドットフォン オフィス、.Phone IP Centrex、.Phone Direct、.Phoneコビキタス、.Phoneワンナンバー、050 plus、050 plus for Biz、Arcstar IP Voiceの050番号が該当いたします。

＊5：一部の無料通話先プロバイダからの通話は有料となります。

詳細はホームページ（http://www.ntt.com/voip/isp_catv/data/search.html）をご確認ください。

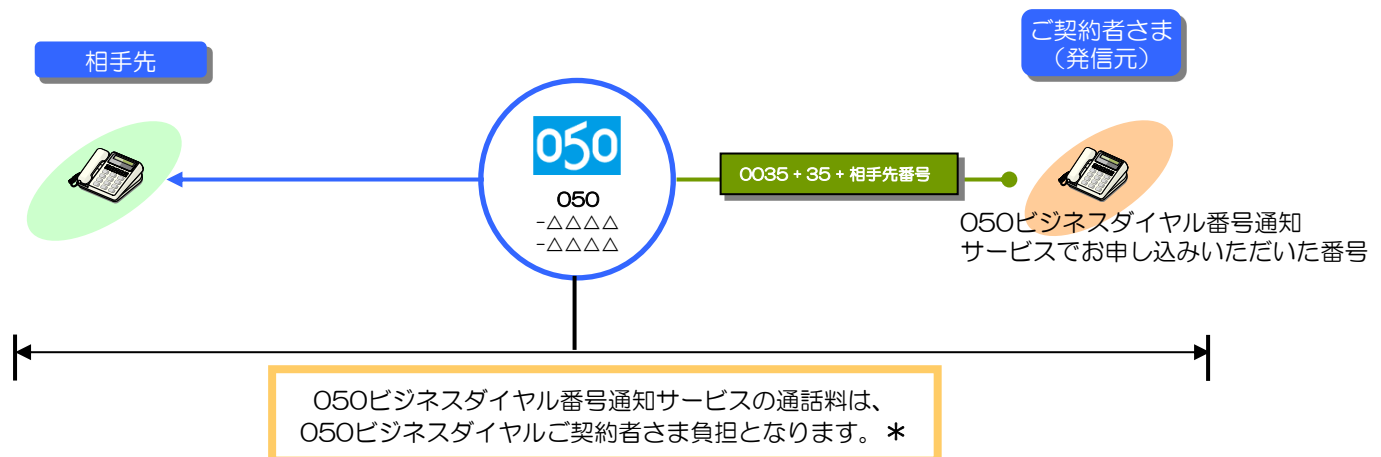
＊6：詳細はホームページ（http://www.ntt.com/voip/isp_catv/data/sougo.html）をご確認ください。

＊7：一部の国際電話事業者からの通話は接続できない場合があります。

050ビジネスダイヤルのご案内

(3) 050ビジネスダイヤル番号通知サービスの発信通話料

オプションサービスの050ビジネスダイヤル番号通知サービス（P31参照）をご契約の場合、ご契約の050番号を発信元番号として、相手先に発信することができます。050ビジネスダイヤル番号通知サービスにて発信をした場合、発信元から相手先までの通話料は050ビジネスダイヤル契約者さまのご負担となります。なお、発信通話料は発信元サービスと相手先サービスの組み合わせによって異なります。



*0035 + 35を付与した発信は、050ビジネスダイヤルのご利用料金として請求され、発信元サービス側から重複して請求されることはありません。

発信元サービス	相手先サービス	料金
NTT東日本、西日本が提供する加入電話、ISDN（ひかり電話は除く）	国内の一般加入電話	15.12円（税込）/3分
	国内の携帯電話	21.6円（税込）/1分
	国内のPHS	15.12円（税込）/1分 +通話ごとに10.8円（税込）加算
	050IP電話 *1 （無料通話先プロバイダ）	8.64円（税込）/3分
	050IP電話 *2 （有料通話先プロバイダ）	15.12円（税込）/3分
	国際電話	国/対地ごとの通話料 *5
NTTコミュニケーションズが提供する直収電話 NTTコミュニケーションズが提供するArcstar IP Voice、OCNドットフォンオフィス、050 plus *3、*4	国内の一般加入電話	8.64円（税込）/3分
	国内の携帯電話	17.28円（税込）/1分
	国内のPHS	10.8円（税込）/1分 +通話ごとに10.8円（税込）加算
	050IP電話 *1 （無料通話先プロバイダ）	無料
	050IP電話 *2 （有料通話先プロバイダ）	8.64円（税込）/3分
	国際電話	国/対地ごとの通話料 *6

*1：詳細はホームページ（http://www.ntt.com/voip/isp_catv/data/search.html）をご確認ください。

*2：詳細はホームページ（http://www.ntt.com/voip/isp_catv/data/sougo.html）をご確認ください。

*3：Arcstar IP Voice（ひかり電話アドバンスタイプ）/（ひかり電話タイプ）、Arcstar IP Voice over Universal Oneプラン/Voiceプランの場合、発信元番号としてご利用いただけません。

*4：一部のIP電話対応機器については、IP電話として発信出来ず、ご契約の加入電話を利用した発信となる場合があります。動作検証済み端末については、ホームページ（http://www.ntt.com/050bd/images/050bd_attention4.pdf）を確認ください。

*5：詳細はホームページ（<http://www.ntt.com/050bd/popup/charge2.html>）をご確認ください。

*6：詳細はホームページ（<http://www.ntt.com/050bd/popup/charge1.html>）をご確認ください。

3. ご利用に関する注意事項

3. ご利用に関する注意事項

- 本サービスのご利用にあたり弊社からお知らせするIDおよびパスワード等の管理には十分ご注意ください。弊社は、そのご利用上の誤りまたは第三者による不正利用等により損害が生じても、一切の責任を負いません。
- パソコン端末または携帯・PHS端末からカスタマコントロールへのログインを連続して5回失敗すると、ロックアウトされます。オペレータIDの確認、パスワードのロック解除を行う場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。



0120-050-356

受付時間：24時間（年中無休）
ガイダンスに従って操作してください。

※子オペレータIDにてログインを連続して5回失敗した場合にも、ロックアウトされます。子オペレータIDのパスワードロック解除は開通案内書に記載されているオペレータIDより解除ができます。子オペレータIDの詳細はP24を参照してください。

- 毎日午前2時から午前6時までは、メンテナンス等によりカスタマコントロールをご利用できない場合があります。
- Webブラウザ等の設定で、ポップアップウィンドウのブロックを設定している場合、カスタマコントロールの画面が正常に表示されない場合があります。ポップアップウィンドウのブロックは解除してご利用ください。
- 携帯・PHS専用サイトのカスタマコントロールへアクセスする場合に発生するパケット通信料は、ご契約者さまのご負担となります。

カスタマコントロール操作ガイド (for パソコン端末)

1. 機能概要

パソコン端末からカスタマコントロールをご利用いただけます。カスタマコントロールをご利用いただくことで、ご契約者さまご自身で各種機能の設定、利用状況の照会が可能です。

（1）推奨するパソコン端末条件

OS	Windows Vista ・ Windows7(32bit/64bit)
CPU	お使いになるOSが推奨する環境
メモリ	お使いになるOSが推奨する環境
HDD	500MB以上の空き容量
WEBブラウザ	Internet Explorer 7.0、8.0、9.0、10.0

※表示が崩れる場合には” 互換表示モード” を使用することで改善される場合があります。

（２）提供機能

カスタマコントロールは、カスコンWebシステム、トラヒックレポートシステム、通話明細照会システムの3つから構成されています。各システムで提供する機能は以下の通りです。

1. 機能概要

システム名	機能	内容	操作方法
カスコンWebシステム	基本受付先設定	登録されている着信番号・代表グループの中から、着信先をリアルタイムに変更できます。	P16
	リアルタイム回線数変更	着信可能な回線数をリアルタイムに変更できます。	P19
	同時接続数照会	登録されている着信番号とご契約された回線数を照会できます。	P22
	オペレータID	カスタマコントロールにログイン可能なID・パスワードを追加登録・変更ができます。	P24
	O50番号通知設定 ＊1	発信可能な利用時間帯の設定や利用上限時間の設定等を変更できます。	P31
	時間帯回線数変更設定 ＊2	スケジュールの作成・変更や着信可能な回線数を設定できます。	P41
	時間帯受付先変更設定 ＊3	スケジュールの作成・変更や着信先を設定できます。	P49
	代表グループ ＊4	代表グループの変更、ルーティング方式の選択ができます。	P57
トラヒックレポートシステム	オリジナルガイダンス設定 ＊5	オリジナルガイダンスの登録・変更・削除ができます。	P66
	利用状況照会	O50ビジネスダイヤル番号にかかってきた呼数を統計データとして参照できます。	P72
ご利用明細照会システム	ファイル作成状況照会	利用状況照会にて照会したトラヒックデータをCSVファイルでダウンロードできます。	P82
	ご利用明細照会	当月含む過去4ヶ月間のご利用明細情報が参照できます。	P85

＊1：オプションサービスの「O50ビジネスダイヤル番号通知サービス」をご利用のご契約者さまに提供しています。

＊2：オプションサービスの「時間帯回線数変更サービス」をご利用のご契約者さまに提供しています。

＊3：オプションサービスの「時間帯受付先変更サービス」をご利用のご契約者さまに提供しています。

＊4：オプションサービスの「代表グループ」をご利用のご契約者さまに提供しています。

＊5：オプションサービスの「オリジナルガイダンス」をご利用のご契約者さまに提供しています。

2. ログイン方法

パソコン端末からカスタマコントロールへのログイン方法は以下の通りです。

- (1) 下記URLにアクセスし、開通案内書の<ご利用情報>欄に記載されている【オペレータID】と【パスワード】を入力し、【ログイン】ボタンをクリックします。

<https://www.O50dial.jp/>

- ・パソコン端末からカスタマコントロールにログイン後、離席等で30分以上操作を行わなかった場合、再度ログインを行っていただく必要があります。
- ・複数の050ビジネスダイヤルをご利用されている場合、別途お申込みいただくことでオペレータIDの統合を実施致します。オペレータIDを統合することで、サービス番号ごとに異なったオペレータID・パスワードでログインする必要がなくなり、単一のオペレータIDでログイン可能となります。

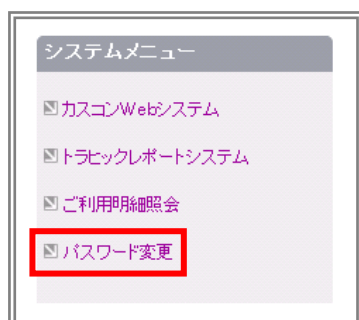
- (2) ログインに成功するとシステムメニューが表示されます。

メニュー名	内容
カスコンWebシステム	各種機能の設定変更が行えます
トラヒックレポートシステム	利用状況の照会が行えます
ご利用明細照会	通話明細の照会が行えます
パスワード変更	オペレータIDのパスワード変更が行えます

3. パスワード変更方法

パスワードは、不正利用を防ぐため定期的に変更を行うようお願いします。

（１）システムメニューの【パスワード変更】をクリックします。



（２）パスワード変更画面が表示されます。【変更前のパスワード】・【変更後のパスワード】・【変更後のパスワード確認】を入力して、【変更】をクリックします。正常に変更されると、「パスワード変更が完了しました。」と表示されます。

カスタマ パスワード変更画面

NTT Communications

カスタマ パスワード変更画面です、パスワードを変更するには下記フィールドの 変更前、変更後のパスワード、変更後のパスワード確認を入力してください。

1

変更前のパスワード	
変更後のパスワード	
変更後のパスワード確認	

2

変更	クリア
-----------	-----

- パスワードは、半角の英数・大小文字の混在8文字以上、20文字以内で設定する必要があります。
- パスワードを変更する場合は、現在のパスワードを除いて直近3回までに利用したパスワードは使用できません。

4. カスコンWebシステムの業務メニュー

カスコンWebシステムの業務メニュー画面の表示方法について説明します。
(ご契約状況によって、業務メニューに表示される項目は異なります。
また子オペレータIDでログインした場合、子オペレータIDに設定された
権限によっても表示される項目は異なります。子オペレータIDについて
はP24を参照してください。)

- (1) システムメニュー (P13参照) からカスコンWebシステムをクリックすると、以下のページが表示されます。ご契約されているサービス番号 (050ではじまる11桁の番号) を入力し、【検索】ボタンをクリックします。

サービス番号
050***** 検索

カスタマコントロール業務メニュー

システムメニュー
終了する

- (2) カスコン業務メニューが表示されます。

サービス番号
050***** 検索

カスタマコントロール業務メニュー

カスコン業務メニュー

- 01.基本受付先設定
- 02.リアルタイム回線数変更
- 03.同時接続数照会
- 04.オペレータID
- 05.050番号通知設定
- 06.時間帯回線数変更設定
- 07.時間帯受付先変更設定
- 08.代表グループ設定
- 09.オリジナルガイダンス設定

重要なお知らせ
お知らせ照会

システムメニュー
終了する

- ・「03.同時接続数照会」の「同時接続数 (契約回線) 照会」は時間帯回線数変更サービスをご契約されていない場合は表示されません。
- ・「04.オペレータID」は開通案内書に記載されているオペレータIDでログインした場合のみ表示されます。
- ・「06.時間帯回線数変更設定」は時間帯回線数変更サービスをご契約されていない場合は表示されません。
- ・「07.時間帯受付先変更設定」は時間帯受付先変更サービスをご契約されていない場合は表示されません。
- ・「08.代表グループ設定」は、代表グループをご契約されていない場合は表示されません。
- ・「09.オリジナルガイダンス設定」は、オリジナルガイダンスをご契約されていない場合は表示されません。
- ・ご契約者さまへのお知らせ情報がある場合は、カスコン業務メニューの下段に「重要なお知らせ」欄が表示されます。

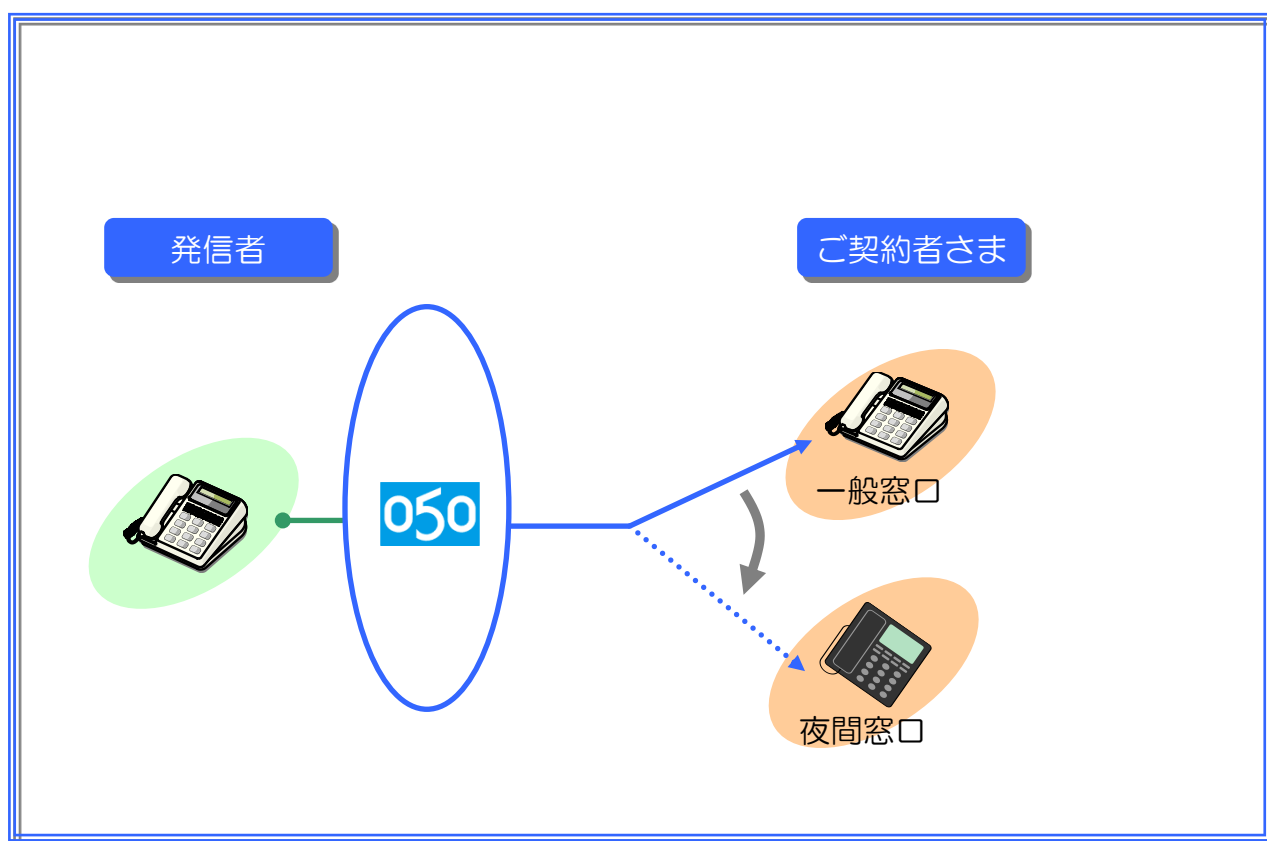
4-1. 基本受付先設定

（１）基本受付先変更の概要

お申込みいただいた着信番号（最大10番号）の中から、自由に着信先を変更できる機能です。

→受付体制に応じて着信番号を変更することで、効率的な受付業務が行えます。

無料・申込不要



【ご利用条件およびご利用上の注意事項】

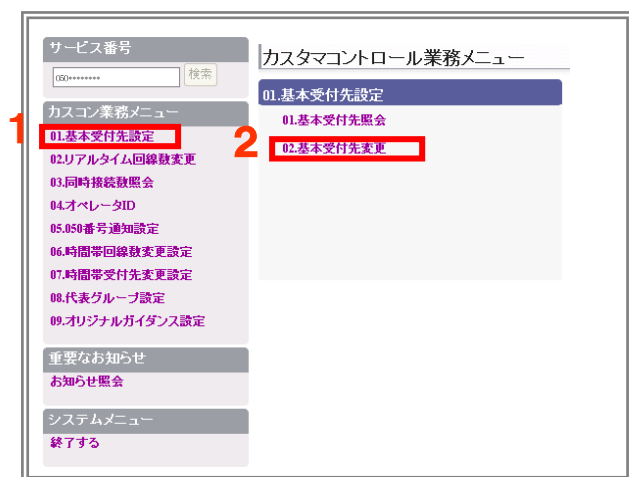
- 着信先となる着信番号の変更には、着信番号追加（オプションサービス）のお申込みが必要です。
- 着信番号追加にてお申込みいただいていない着信番号を基本受付先に設定することはできません。
- 代表サービス（オプションサービス）をご契約の場合は、基本受付先に代表グループを設定することもできます。

(2) 設定方法

- ①カスコン業務メニューの【01. 基本受付先設定】をクリックし、【02. 基本受付先変更】を選択します。

4-1.

基本受付先設定



現在設定されている着信先の照会を行う場合は、【01.基本受付先照会】をクリックしてください。

- ②現在設定されている着信先の情報が表示されます。選択欄の【表示】ボタンをクリックします。



パターン名は、設定された名前が表示されます。設定が無ければ何も表示されません。

- ③着信先を変更する場合は、接続先区分から「着信番号」を選択し、接続先欄に変更したい着信番号を入力します。
【送信】ボタンをクリックすると設定が完了です。
(「正常に終了しました」のウィンドウが表示されます)

4-1.

基本受付先設定

基本受付先変更業務

2

送信 戻る ヘルプ

サービス番号 : 050***** 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

パターンID : 00 パターン名 :

<基本受付先情報>

1

接続先区分 接続先

着信番号 03*****

- 接続先に設定できる着信番号は、「着信番号追加」(オプションサービス)にてお申し込みいただいている着信番号に限られます。
- 「代表サービス」(オプションサービス)をご契約の場合は、接続先に代表グループIDを設定することが可能です。
※【接続先区分】に「代表グループ」を選択する必要があります。
- パターン名欄の入力は任意です。

3



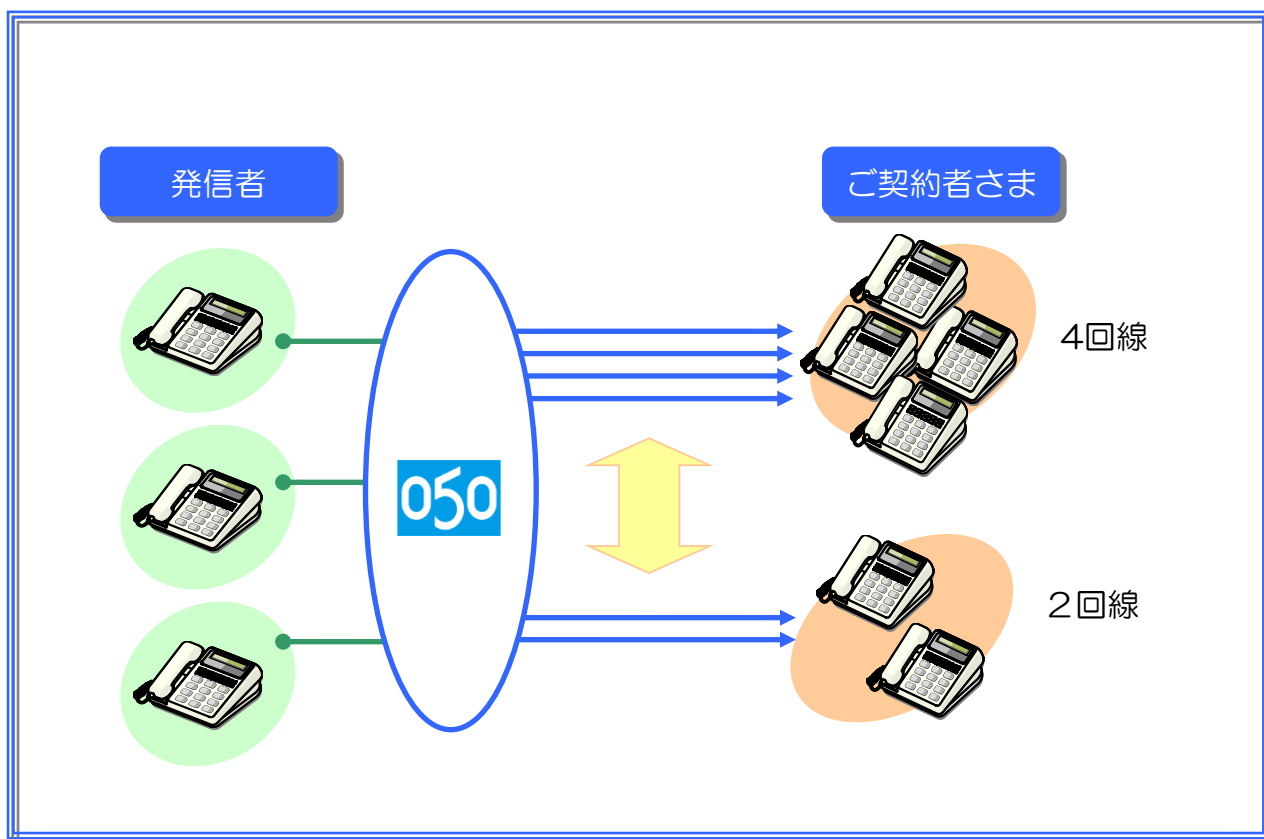
4-2. リアルタイム回線数変更

（1）リアルタイム回線数変更サービスの概要

ご契約された回線数の範囲内で、着信番号ごとに同時に接続可能な回線数を自由に変更することができる機能です。

→オペレータ数などに応じて、リアルタイムで回線数を変更できるため、受付体制の変化に柔軟に対応できます。

無料・申込不要



【ご利用条件およびご利用上の注意事項】

- 同時に接続可能な回線数は、0～契約回線数の範囲で設定することができます。
- 同時に接続可能な回線数を0に設定した場合、着信を受けることができません。発信者には話中音が聞こえます。
- 設定した回線数を超えて着信を受けることはできません。発信者には話中音が聞こえます。
- 時間帯回線数変更（オプションサービス）においても同時に接続可能な回線数の変更が可能です。
時間帯回線数変更、リアルタイム回線数変更を併用する場合、回線数の少ないほうが優先されます。

(2) 設定方法

- ①カスコン業務メニューの【02. リアルタイム回線数変更】をクリックし、【02. リアルタイム回線数変更】を選択します。

4-2.

リアルタイム
回線数変更

サービス番号
[00]..... 検索

カスタマコントロール業務メニュー

01.リアルタイム回線数変更

01.基本受付先設定

02.リアルタイム回線数変更

03.同時接続数照会

04.オペレータID

05.050番号通知設定

06.時間帯回線数変更設定

07.時間帯受付先変更設定

08.代表グループ設定

09.オリジナルガイダンス設定

重要なお知らせ
お知らせ照会

システムメニュー
終了する

設定された回線数の照会を行う場合は、
【01.リアルタイム回線数照会】をクリックしてください。

- ②頭だし着信番号欄に何も入力せずに【検索】ボタンをクリックすると、登録されている着信番号の一覧が表示されます。（最大10番号）変更する着信番号の【選択】ボタンをクリックします。

リアルタイム回線数変更業務

閉じる ヘルプ

サービス番号 : [00]..... 契約社名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

頭だし着信番号 : []

検索

< 検索結果 >

選択	着信番号
選択	[0].....

【頭だし着信番号】に着信番号を入力して
検索することもできます。検索したい着信
番号を先頭0を含む10～11桁の半角数字
で入力してください。

- ③選択した着信番号情報が表示されます。同時に着信を可能とする回線数を【同時接続可能数】に入力します。【送信】ボタンをクリックすると設定完了です。（「正常に終了しました」のウィンドウが表示されます）

4-2.

リアルタイム 回線数変更

リアルタイム回線数変更業務

2 送信 戻る ヘルプ

サービス番号 : 00000000 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<同時接続可能数設定>

着信番号 : 00000000 共通回線数 : 2

現在同時接続数 : 0 1 同時接続可能数 : 2

- 同時接続可能数に設定できる回線数は、0回線～共通回線数の値です。
※共通回線数：ご契約いただいた回線数が表示されます。
- 同時接続可能数を0にすると、着信を受けることができません。発信者には話中音が聞こえます。
- 「現在同時接続数」には、本画面を表示した時点で接続されている回線数が表示されます。

3



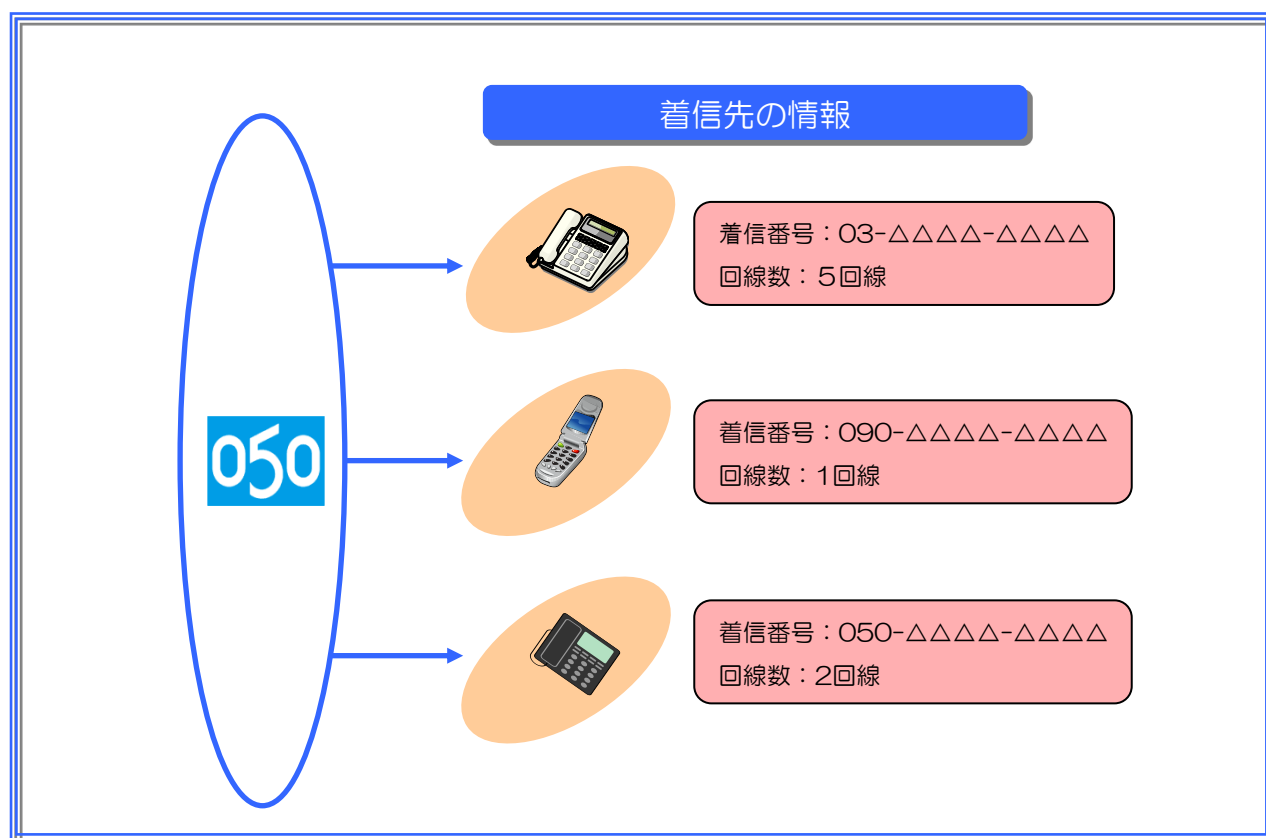
4-3. 同時接続数照会

（1）同時接続数照会の概要

お申込みいただいた着信番号（最大10番号）と着信番号ごとに契約されている回線数を確認できる機能です。

→着信先の変更の際など、お申込みいただいた着信番号を確認したい場合に便利です。

無料・申込不要



【ご利用条件およびご利用上の注意事項】

- 同時接続数（共通回線）照会はお申し込み不要でご利用いただけますが、同時接続数（契約回線）照会のご利用には、時間帯回線数変更サービス（オプションサービス）のご契約が必要となります。

(2) 設定方法

- ①カスコン業務メニューの【03. 同時接続数照会】をクリックし、【01. 同時接続数（共通回線）照会】を選択します。

4-3.

同時接続数照会

「02.同時接続数（契約回線）照会」は、「時間帯回線数変更」（オプション）をご契約の場合にご利用いただけます。

- ②頭だし着信番号欄に何も入力せずに【検索】ボタンをクリックすると、登録されている着信番号の一覧が表示されます。
ご契約されている回線数を確認したい着信番号の【選択】ボタンをクリックします。

- ③選択した着信番号情報が表示されます。

共通回線数として表示された値がご契約中の回線数です

- ・「同時接続可能数」には、リアルタイム回線数変更にて設定した回線数が表示されます。
- ・「現在同時接続数」には、本画面を表示した時点で接続されている回線数が表示されます。

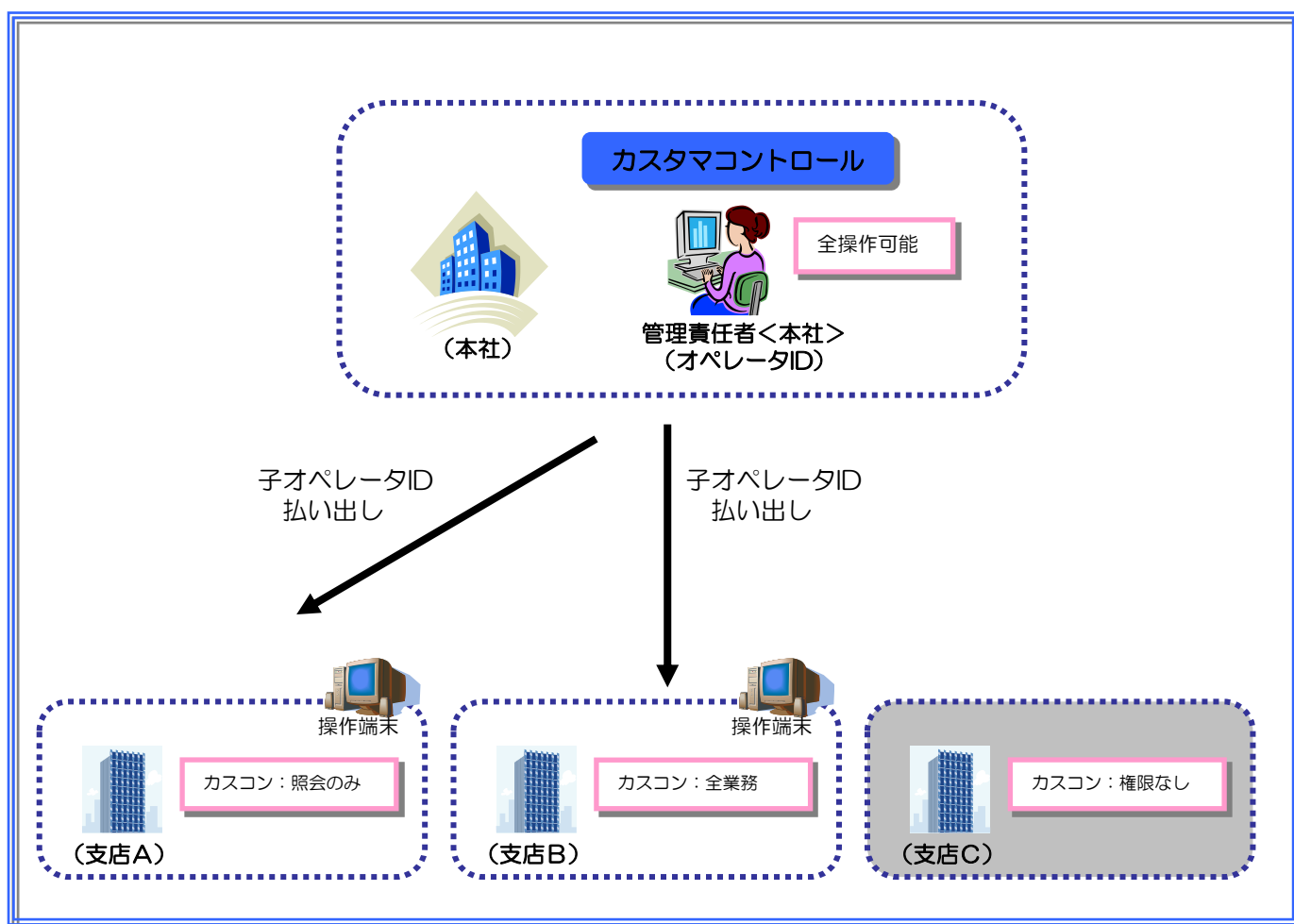
4-4. オペレータID（子オペレータID）

（1）オペレータIDの概要

子オペレータIDの追加登録ができる機能です。追加された子オペレータIDごとにカスタマコントロールの操作権限の設定が可能です。

→カスタマコントロールを複数人で利用する場合、追加登録した子オペレータIDごとに操作権限を設定できるため、セキュリティを考慮した運用が可能です。

無料・申込不要



【ご利用条件およびご利用上の注意事項】

- ・子オペレータIDの登録・変更・照会は、開通案内書に記載のIDからのみ行うことができます。
- ・子オペレータIDにてログインを連続して5回失敗すると、ロックアウトされます。ロックアウトの解除についてはP29を参照してください。

(2) 設定方法

- ①カスコン業務メニューの【04. オペレータID】をクリックし、【01. オペレータID登録】を選択します。

4-4.

オペレータID

既に登録済みのオペレータIDの照会を行う場合は、【03.オペレータID照会】をクリックしてください。

②【払出】ボタンをクリックし、子オペレータIDとパスワードを決定します。

(子オペレータIDとパスワードはシステムから自動的に割り当てられるため、入力できません。)

操作／業務区分の各項目と、操作対象情報のサービス番号欄にサービス番号を入力し、【送信】ボタンをクリックすると設定完了です。(「正常に終了しました」のウィンドウが表示されます。) 子オペレータIDは最大599まで登録することができます。

※＜操作／業務区分＞の設定については、P27を参考に設定してください。

4-4.
オペレータID

The screenshot shows the 'オペレータID登録業務' (Operator ID Registration) screen. It includes fields for 'オペレータID' (Operator ID) and 'オペレータIDクラス' (Operator ID Class). Below these are sections for 'オペレータ情報' (Operator Information) with a password field, and '操作／業務区分' (Operation/Business Division) with dropdown menus for '操作区分' (Operation Division), 'カスコン実行業務区分' (Kascon Execution Business Division), '備考' (Remarks), '操作対象' (Operation Target), 'トラヒック照会業務区分' (Traffic Inquiry Business Division), and '利用状況照会' (Usage Status Inquiry). A table for '操作対象情報' (Operation Target Information) has columns for '項番' (Item No.), 'サービス番号' (Service No.), '契約者名' (Contractor Name), and '操作番号' (Operation No.). A red box highlights the '払出' (Withdrawal) button and the '送信' (Send) button. Numbered callouts 1 through 5 point to specific elements: 1 points to the '払出' button, 2 points to the '操作／業務区分' section, 3 points to the '操作対象情報' table, 4 points to the '送信' button, and 5 points to the 'Microsoft Internet Explorer' window showing a completion message.

・「オペレータID照会」の画面でのパスワードの表示は、「*」となりますので、子オペレータIDとパスワードは、払い出し時に必ずメモを取ってください。

・操作対象情報欄の【サービス番号】は必ず入力してください。複数のサービス番号を操作可能なオペレータIDをご利用の場合は、【サービス番号】には操作対象としたいサービス番号を全て入力してください。

・操作対象で「着信番号」「代表グループ」を選択した場合は、操作対象情報欄の【操作番号】に対象の着信番号または代表グループIDを入力してください。

・【カスコン実行業務区分】と【トラヒック照会】業務区分欄は、必ずいずれかの区分を選択してください。





<参考1> オペレータID登録画面の項目

<操作／業務区分>

項目名	説明
操作区分	子オペレータIDで操作できるシステムを選択します。 ・「カスコン」「トラヒック」「カスコン+トラヒック」をプルダウンメニューから選択します。 ※「カスコン」を選択した場合は、登録する子オペレータIDにてカスコンWebシステムが操作可能となります。「トラヒック」を選択した場合は、登録する子オペレータIDにてトラヒックレポートシステムが操作可能となります。「カスコン+トラヒック」を選択した場合は、カスコンWebシステム・トラヒックレポートシステム共に操作可能となります。
操作対象	子オペレータIDで操作できる対象を選択します。 ・「サービス番号」「全代表グループ」「全着信番号」「代表グループ」「着信番号」をプルダウンメニューから選択します。 ※「サービス番号」を選択した場合は、登録されている全ての着信番号・代表グループIDが操作範囲となります。子オペレータIDにてご利用明細照会（P86参照）をご確認される場合は、「サービス番号」を選択してください。 ※「全代表グループ」「代表グループ」を選択した場合は、登録する子オペレータIDの操作範囲は操作対象番号で指定した代表グループID（全代表グループを選択時は登録されている全ての代表グループID（0001～0005）が指定されます）に限定されます。（指定した代表グループIDについて、「代表グループ設定」のみ操作可能となります） ※「全着信番号」「着信番号」を選択した場合は、登録する子オペレータIDの操作範囲は操作対象番号で指定した着信番号（全着信番号を選択時は登録されている全ての着信番号が指定されます）に限定されます。（指定した着信番号について、リアルタイム回線数変更・同時接続数照会・時間帯回線数変更のみ操作可能となります）
カスコン 実行業務区分	カスタマコントロール業務へのアクセス権限を選択します。 ・「全業務」「照会のみ」「不可」をプルダウンから選択します。 ・操作区分の設定によらず、必ずプルダウンからいずれかを選択してください。 ※操作区分にて「カスコン」または「カスコン+トラヒック」を選択していない場合は、「全業務」「照会のみ」を選択しても、カスタマコントロールは操作できません。
トラヒック 照会業務区分	トラヒック照会業務へのアクセス権限を選択します。 ・「利用状況照会」「不可」をプルダウンから選択します。 ・操作区分の設定によらず、必ずプルダウンからいずれかを選択してください。 ※操作区分にて「トラヒック」を選択していない場合は、「利用状況照会」を選択しても、トラヒックレポートシステムは操作できません。

<操作対象情報>

項目名	説明
サービス番号	サービス番号を必ず入力してください。
契約者名	ご契約者さま名が表示されます。（オペレータID登録業務では表示されません）
操作番号	操作対象で、「代表グループ」または「着信番号」を選択した場合に、操作対象を指定します。 ・「代表グループ」を選択した場合、操作対象の代表グループID（0001～0005）を指定します。 ・「着信番号」を選択した場合、操作対象の着信番号を先頭0を含む10桁～11桁の半角数字で指定します。



<参考2> 子オペレータIDの変更・削除

【登録した子オペレータIDの変更・廃止方法】

子オペレータIDの変更、廃止は「02.オペレータID変更」から行います。

4-4.

オペレータID

【検索】ボタンをクリックすると、登録中の子オペレータIDの一覧が表示されます。変更または廃止したいIDを選択します。

・パスワードを変更する場合は、8～16桁の半角英数字で英大文字、小文字および数字を混在させて入力してください。変更したパスワードは、必ずメモを取ってください。

・変更を行った際は、最後に必ず【送信】ボタンをクリックしてください。【送信】ボタンをクリックしないと、変更内容が登録されません。

・子オペレータIDを廃止する場合は、青線で囲んだ【廃止】をチェックして、【送信】ボタンをクリックしてください。指定した子オペレータIDが削除されます。



＜参考3＞ 子オペレータIDのロックアウト解除

【子オペレータIDのロックアウト解除方法】

子オペレータIDにてログインを連続して5回失敗すると、ロックアウトされます。ロックアウトの解除は「02.オペレータID変更」から行います。

サービス番号
050***** 検索

カスタム業務メニュー

- 01.基本受付先設定
- 02.リアルタイム回線数変更
- 03.同時接続数照会
- 04.オペレータID

カスタマコントロール業務メニュー

- 01.オペレータID登録
- 02.オペレータID変更
- 03.オペレータID照会

オペレータID変更業務

操作対象 : [] サービス番号 : [] 操作対象番号 : []

検索 次検索

<照会結果>

選番	選択	オペレータID	操作対象	操作区分	カスタム業務区分
1	詳細	7mAFKDHBC	全番番	カスタムトラヒック	不可
2	詳細	CSBIDHLYC	番番番	トラヒック	不可
3	詳細	ePXBNTYSC	サービス番号	カスタムトラヒック	照会のみ

オペレータID変更業務

オペレータID : 7mAFKDHBC オペレータIDクラス : C:カスタム端末

パスワード : []

<操作/業務区分>

接続可能 接続不可

操作区分 : カスタムトラヒック 操作対象 : 全番番

カスタム業務区分 : 不可 トラヒック照会業務区分 : 不可

備考 : []

<操作対象情報>

【検索】ボタンをクリックすると、登録中の子オペレータIDの一覧が表示されます。ロックアウトを解除したいIDの【詳細】ボタンをクリックします。

- 子オペレータIDのロックアウトを解除する場合は、＜操作/業務区分＞の認証ロックアウトフラグの【接続可能】にチェックしてください。
(ロックアウトされている場合、「接続不可」が選択されています)
- 【送信】ボタンをクリックするとロックアウトが解除されます。



＜利用例＞ 子オペレータIDの権限設定

オペレータID登録業務では、子オペレータIDごとにカスタマコントロールの操作権限の設定が可能です。以下の利用例を参考に、本機能をご活用ください。

（利用例）

全国に2つの営業所（名古屋：052-****-****、大阪：06-****-****）を展開するC社。すでに050ビジネスダイヤル（050-3786-****）を導入しており、日中の電話受付は本社（03-****-****）、夜間の電話は2つの営業所で受付けている。着信番号の切り替えなど050ビジネスダイヤルの運用管理は本社総務部で一元管理しているが、トラヒックレポートは各営業所でも確認できるようにし、今後の受付体制の改善に役立てたい。

（ご希望の利用形態）

- ・2つの営業所にそれぞれにオペレータIDを持たせたい。
- ・営業所からは、トラヒックレポートの参照のみ可能としたい。
- ・営業所で参照できるトラヒックレポートは、それぞれの営業所で着信した通話分のみとしたい。（他営業所のトラヒック参照は不可としたい）

①050ビジネスダイヤルの申込内容

- ・050ビジネスダイヤル基本契約（基本受付先：03-****-****）
- ・着信番号追加契約×2番号（052-****-****、06-****-****）
- ・契約回線数追加（着信番号の回線数にあわせて追加）
- ・時間帯受付先変更

②子オペレータIDの登録（カスタマコントロールから設定）（設定方法：P25）

操作対象を「着信番号」とし、操作番号に営業所の着信番号を入力することで、営業所単位にトラヒックレポートを参照させることができます。

利用者	オペレータID	操作区分	操作対象	カスコン実行業務区分※	トラヒック照会業務区分	サービス番号	操作番号
本社	開通案内書に記載のオペレータID	設定不要					
名古屋営業所	子オペレータID①	トラヒック	着信番号	不可	利用状況照会	050-3786-****	052-****-****
大阪営業所	子オペレータID②	トラヒック	着信番号	不可	利用状況照会	050-3786-****	06-****-****

※操作区分で「トラヒック」を選択した場合も、カスコン実行業務区分は空欄にせず「不可」「全業務」「照会のみ」のいずれかを選択してください。（上記例では「不可」を選択しましたが、他の区分を選択しても動作は同じです。）

4-5. 050番号通知設定

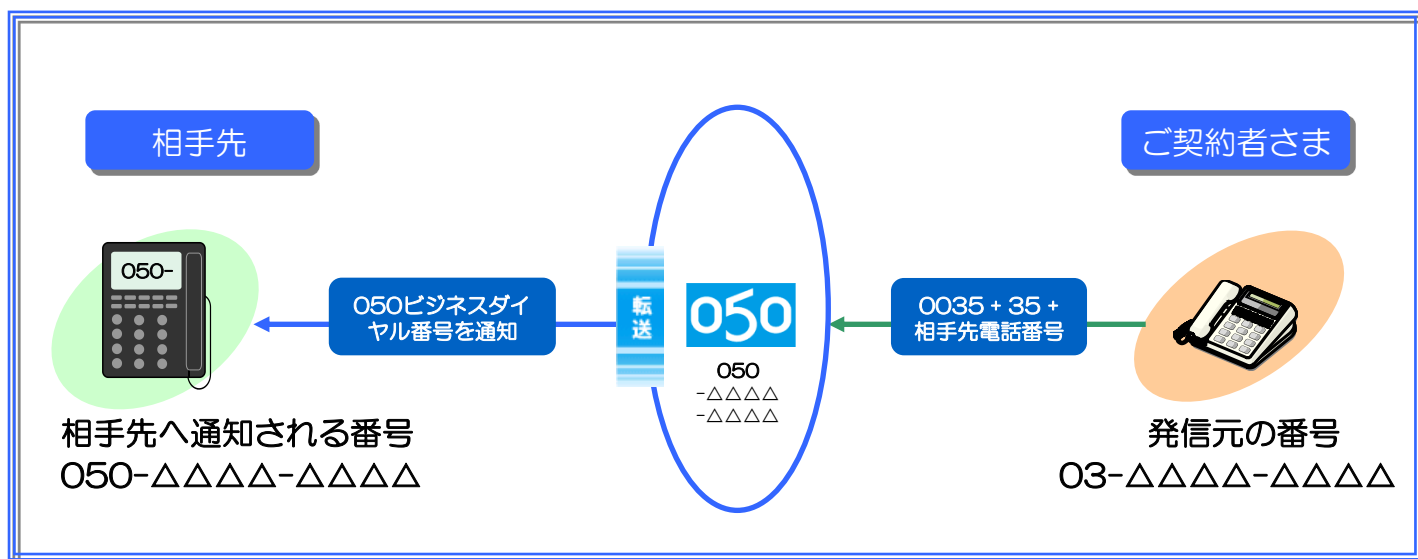
(ご利用には「050ビジネスダイヤル番号通知サービス」のご契約が必要です。)

(1) 050ビジネスダイヤル番号通知サービスの概要

ご登録された着信番号から相手先へ発信する際に、050ビジネスダイヤル番号を発信者番号として通知できます。

→相手先へ050ビジネスダイヤル番号を通知することができ、安心して電話に出いただけます。また、着信履歴を残すことで050ビジネスダイヤル番号にコールバックしていただけます。

有料・申込要



(2) ご利用条件およびご利用上の注意事項

① 発信元番号としてご利用可能な回線

- 発信元番号として利用できるのは、050ビジネスダイヤルに登録している着信番号の中で、以下の条件を満たしている番号です。

- NTT東日本、西日本が提供する加入電話、ISDN
- NTTコミュニケーションズが提供する直収電話
- NTTコミュニケーションズが提供するArcstar IP Voice *1
- NTTコミュニケーションズが提供するOCNドットフォン オフィス *2

*1 Arcstar IP Voice(ひかり電話アドバンスタイプ)/(ひかり電話タイプ)、Arcstar IP Voice over Universal Oneプラン/Voiceプランの場合、発信元番号としてご利用いただけません。

*2 一部のIP電話対応機器については、IP電話として発信出来ず、ご契約の加入電話を利用した発信となる場合があります。動作検証済み端末については、ホームページ (http://www.ntt.com/050bd/images/050bd_attention4.pdf) をご確認ください。

② 発信ができない電話番号

- 本オプションサービスから一部の電話への発信はできません。
 - 110番/119番等の緊急通話。
 - 3桁番号サービス(104/115/177等)への通話
※117/市外局番+177への通話は除きます
 - 0120/0570等ではじまる番号への通話
 - 衛星船舶電話等への通話
 - 当社と接続協定を結んでいない事業者への通話
 - 相手先電話番号の前に「0000(0を4回)」をつけてダイヤルした通話

③ その他の注意事項

- ご契約者さまの設備(TA、PBX等)により、弊社設備に通知される発信元番号と050ビジネスダイヤル番号通知サービスのお申し込み時に登録した番号が異なる場合、ご利用いただくことができません。
- 相手先の電話機の設定により050ビジネスダイヤル番号が通知されない場合があります。
- 国際通話の際、海外側設備の状況等により、050ビジネスダイヤル番号が通知されない場合があります。
- 「184」をつけてダイヤルした場合、もしくは電話機等の設定で発信者番号を非通知に設定して発信した場合、相手先には050ビジネスダイヤル番号を通知しません。
- 発信元番号の追加・削除には、別途お申し込みが必要です。

（３）ご利用方法

050ビジネスダイヤル番号通知サービスにお申し込みいただいた番号から＜0035 + 35 + 相手先電話番号＞をダイヤルして発信します。

0035 + 35 + 相手先電話番号

例）「03-●●●●-XXXX」に発信する場合

0035 + 35 + 03-●●●●-XXXX

【ご利用上の注意点】

- ・「0035」+「35」を付与せずに発信すると、050ビジネスダイヤル番号通知サービスを利用した発信とはなりません。
- ・相手先電話番号に市外局番が付与されていた場合は、省略せずにダイヤルしてください。
- ・先頭に00XY（事業者識別番号）を付与した発信はできません。
- ・050ビジネスダイヤル番号を相手先に通知したくない場合は、＜184 + 0035 + 35 + 相手先電話番号＞をダイヤルして発信していただくことで、非通知での発信となります。
- ・海外の相手先電話番号が0で始まる場合、最初の0は省きます（一部例外もあります）。
- ・国際電話の発信方法についてはP40を参照ください。

（４）設定方法

050番号通知設定では、下記の操作が可能です。

4-5.

050番号
通知設定

機能	内容
発信元番号の照会	050ビジネスダイヤルの着信番号の中で050ビジネスダイヤル番号通知サービスの発信元番号としてご登録されている番号（最大10件）が確認できます。
利用時間帯設定	050ビジネスダイヤル番号通知サービスを利用する時間帯を設定できます。
利用上限設定	050ビジネスダイヤル番号通知サービスを利用した1ヶ月の通話積算時間の上限を設定できます。 ご利用時間の積算確認もできます。
国際電話利用設定	050ビジネスダイヤル番号通知サービスを利用した国際電話発信の利用を制限できます。

※「050ビジネスダイヤル番号通知サービス」の設定用画面を開いた後、離席等で10分以上端末操作を行わなかった場合、再度カスタマコントロールよりログインを行っていただく必要があります。

①発信元番号の照会

- i) カスコン業務メニューの【05.050番号通知設定】をクリックし、【01.050ビジネスダイヤル番号通知設定】を選択します。

サービス番号
050***** 検索

カスコン業務メニュー

- 01.基本受付先設定
- 02.リアルタイム回線数変更
- 03.同時接続数照会
- 04.オペレータID
- 05.050番号通知設定

重要なお知らせ
お知らせ照会

システムメニュー
終了する

カスタマコントロール業務メニュー

01.050ビジネスダイヤル番号通知設定

※本機能のご利用には、
050ビジネスダイヤル番号通知サービス
契約が必要です。

- ii) メニューの「発信元番号」の【設定】をクリックします。発信元番号に設定されている内容が表示されます。

発信元番号

設定

利用制限

設定

その他

ログアウト

050ビジネスダイヤル番号通知サービス

050

お客さま情報 電話番号:050*****

発信元番号照会

No	発信元番号	ステータス	No	発信元番号	ステータス
01	011*****	利用中	02	03*****	利用中
03	03*****	利用中	04	046*****	利用中
05			06		
07			08		
09			10		

|著作権について|プライバシーポリシー|NTTコミュニケーションズ|
Copyright © 2009 NTT Communications

②利用時間帯・利用上限・国際電話利用の設定

i) メニューの「利用制限」の【設定】をクリックします。

- 利用制限の各設定は、発信元番号ごとの設定ではなく、サービス番号単位での設定となります。
- 設定した内容は【設定】ボタンをクリック後、即時に反映されます。

ii) 「利用時間帯設定」の下記選択肢からどちらかを選択してください。

- 時間帯設定を指定しない → 全ての曜日で24時間ご利用ができます。
- 時間帯設定を指定する → 利用時間帯の設定を行ないます。

初期設定では「時間帯設定を指定しない」が選択されています。

「時間帯設定を指定する」を選択した場合は、利用する時間帯を設定してください。
(「時間帯を指定しない」を選択した場合は、設定は必要ありません。)

- 曜日指定→ご利用いただく曜日にチェックを入れます。
- 時間指定→ご利用いただく時間帯を指定します。

- 起点時間、終点時間ともに時分まで指定いただく必要があります。
- 時間指定は5分単位で設定できます。
- 終点時間は、起点時間よりも前の時間を登録することはできません。
- 時間指定は24時間区切りのため、日をまたいだ設定(例：21：00～翌朝08：55)はできません。

iii) 利用上限設定の下記選択肢からどちらかを選択してください。

- ・ 利用上限を指定しない → 利用上限を設けない設定となります。
- ・ 利用上限を指定する → 利用上限の設定を行ないます。

利用上限設定

☒ 利用上限を設定しない
☐ 利用上限を設定する

通話積算時間	0時間0分0.0秒
利用上限時間	時間 分

初期設定では「利用上限を指定しない」が選択されています。

「利用上限を指定する」を選択した場合は、上限時間を設定します。

(「利用上限を設定しない」を選択した場合は設定は必要ありません。)

利用上限時間には全ての発信元番号において、ご利用する当月の合計通話時間の上限値を入力してください。

利用上限設定

☐ 利用上限を設定しない
☒ 利用上限を設定する

通話積算時間	0時間0分0.0秒
利用上限時間	時間 分

- ・ 利用上限時間は、最大999時間59分まで設定できます。
- ・ 設定した上限時間は翌月も引き継ぎます。
- ・ 利用上限時間では、利用積算時間よりも少ない時間の設定が可能です。その際、通話積算時間が超過しているとみなします。
- ・ 「通話積算時間」には当月のご利用通話時間の積算が表示され、翌月の1日午前0時にクリアされます。

iv) 「国際電話利用設定」の下記選択肢からどちらかを選択してください。

- ・ 利用しない → 国際電話を利用しない設定となります。
- ・ 利用する → 国際電話を利用する設定となります。

国際電話利用設定

☐ 利用しない

☒ 利用する

初期設定では「利用しない」が選択されています。

v) 「利用時間帯設定」、「利用上限設定」、「国際電話利用設定」を変更後、一番下にある【設定】ボタンをクリックすると設定完了です。

利用制限設定

利用時間帯設定

☒ 時間帯設定を指定しない(※全ての曜日の24時間、利用する)

☐ 時間帯設定を指定する

曜日指定	☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土 ☐ 日
時間指定	時 分 ~ 時 分

利用上限設定

☒ 利用上限を設定しない

☐ 利用上限を設定する

通話積算時間	0時間0分0秒
利用上限時間	時間 分

国際電話利用設定

☐ 利用しない

☒ 利用する

設定

③ログアウト

- i) 終了する場合はメニューの「その他」にある【ログアウト】をクリックしてください。

4-5.
通知設定
050番号

発信元番号

050

設定

利用制限

設定

その他

ログアウト

050ビジネスダイヤル番号通知サービス

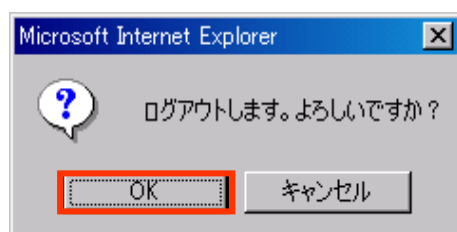
お客さま情報

電話番号: 050*****

発信元番号照会

No	発信元番号	ステータス	No	発信元番号	ステータス
01	011*****	利用中	02	03*****	利用中
03	03*****	利用中	04	046*****	利用中
05			06		
07			08		
09			10		

- ii) 「ログアウトします。よろしいですか？」のウィンドウが表示されるので、【OK】をクリックしてください。





<参考> 国際電話の利用

050ビジネスダイヤル番号通知サービスにお申し込みいただいた番号から
〈0035 + 35 + 010 + 国番号 + 相手先電話番号〉をダイヤルして発信します。

0035 + 35 + 010
+ 国番号 + 相手先電話番号

例) 「アメリカの510 - ××× - ××××」にかける場合

※海外の市外局番が0で始まる場合は始めの0は省きます(一部例外もあります)。

0035 + 35 + 010
+ 1 + 510 - ××× - ××××

4-6. 時間帯回線数変更設定

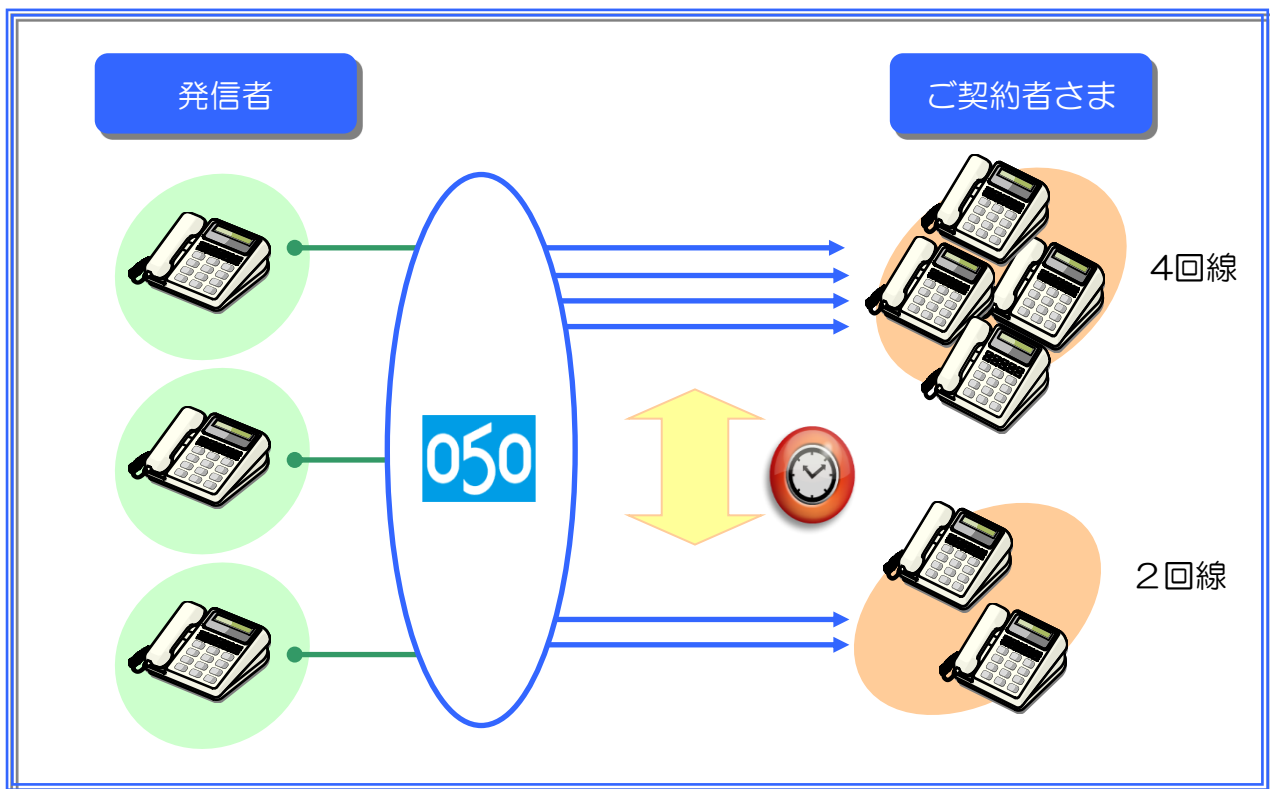
（ご利用には「時間帯回線数変更サービス」のご契約が必要です。）

（１）時間帯回線数変更サービスの概要

あらかじめ設定したスケジュールにより、ご契約された回線数の範囲内で、着信番号ごとに同時に接続できる回線数を変更できる機能です。曜日単位、カレンダー（日）単位に設定を行うことができます。

→オペレータ数の増減に応じて、常に最適な受付体制を整えることが可能です。

無料・申込要



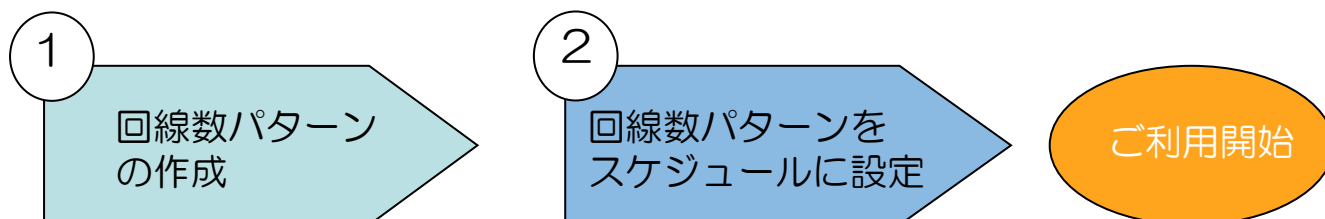
【ご利用条件およびご利用上の注意事項】

- 同時に接続できる回線数は、0～ご契約された回線数の範囲で設定することができます。
- 同時に接続可能な回線数を0に設定した場合、着信を受けることができません。発信者には話中音が聞こえます。
- 設定した回線数を超えて着信を受けることはできません。発信者には話中音が聞こえます。
- リアルタイム回線数変更（P19参照）においても、回線数の変更が可能です。

時間帯回線数変更、リアルタイム回線数変更を併用する場合、回線数の設定の少ないほうが優先されます。

(2) 設定方法

時間帯回線数変更ご利用までの流れ



① 回線数パターンの作成

1日（24時間）の回線数のスケジュール（回線数パターン）を作成します。
最大100パターンまで作成することができ、1つのパターンに、最大10番号までの着信番号が登録できます。

- i) カスコン業務メニューの【06. 時間帯回線数変更設定】をクリックし、
【02. 回線数パターン作成・変更】を選択します。

すでに登録してある回線数パターンの照会を行う場合は、【01.回線数パターン照会】をクリックしてください。

ii) 【パターン作成】ボタンをクリックし、回線数パターン作成業務画面を開きます。

4-6. 時間帯回線数変更設定

回線数パターン作成・変更業務

パターン作成 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 050***** 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

Microsoft Internet Explorer

警告

C20C500011:
現在登録されている回線数パターンはありません。

OK

はじめて回線数パターンを作成する場合（回線数パターンの登録が無い場合）は、「現在登録されている回線数パターンはありません。」のウィンドウが表示されますので、【OK】をクリックしてください。

iii) パターン情報欄にパターンIDとパターン名を入力し、時間帯情報設定欄に、設定する時間帯を入力します。【送信】ボタンをクリックすると設定完了です。
（「正常に終了しました」のウィンドウが表示されます）

回線数パターン作成業務

3 送信 戻る ヘルプ

サービス番号 : 050***** 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

1 <パターン情報>

回線数パターンID : 01 回線数パターン名 : パターン01

2 <時間帯情報設定>

項番	開始時刻	終了時刻
1	0900	1800
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

- ・回線数パターンIDは、半角英大文字及び数字2桁で入力してください。
- ・回線数パターン名は、全半角20文字以内で入力してください。（半角カナは不可）
- ・開始時刻、終了時刻は、半角数字で分単位に入力してください。
（例：22時15分⇒2215）
- ・その他、時間帯情報の設定については、P48の利用例を参考に設定してください。

4 Microsoft Internet Explorer

警告

SCIS000001:
正常に終了しました。

OK

- iv) iii) で時間帯情報を設定すると回線数パターン一覧に作成したパターンが表示されます。
【着信番号】ボタンをクリックし、回線数パターン作成・変更業務画面を開きます。

4-6.

時間帯回線数
変更設定

回線数パターン作成・変更業務

パターン作成 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 00000000 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

<回線数パターン一覧>

項番	1	回線数パターンID	回線数パターン名
1	パターン変更 着信番号	01	パターン01

iii) で設定した時間帯の情報を
変更したい場合は、【パターン
変更】ボタンをクリックしてく
ださい。

- v) 頭だし着信番号欄に何も入力せずに未登録着信番号を選択し、【検索】ボタンをクリックしてください。着信番号別同時接続数設定欄に、登録されている着信番号が表示されます。回線数の変更を行いたい着信番号に、iii) で設定した時間帯ごとに同時に接続する回線数を入力します。【送信】ボタンをクリックすると設定完了です。
(「正常に終了しました」のウィンドウが表示されます)

回線数パターン作成・変更業務

送信 戻る ヘルプ

サービス番号 : 00000000 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

回線数パターンID : 11 回線数パターン名 : パターン11

頭だし着信番号 : ☐ 登録中着信番号 ☒ 未登録着信番号 検索 次検索

<着信番号別同時接続数設定>

項番	削除	着信番号	契約回線数	同時接続数1 09:00-18:00	同時接続数2	同時接続数3	同時接続数4	同時接続数5
1	☐	00000000	1					
2	☐	00000000	1					

• 設定済みの回線数パターンの同時接続数を変更する場合は、登録中着信番号を選択して【検索】ボタンをクリックしてください。

• 頭だし着信番号欄に着信番号を入力して検索することも出来ます。検索したい着信番号を先頭0を含む10～11桁の半角数字で入力してください。

• 回線数パターンの設定については、P48の利用例を参考に設定してください。



②回線数パターンをスケジュールに設定

①で作成した回線数パターンをスケジュール（曜日／カレンダー）に設定することで、回線数パターンが有効（利用可能）になります。

- i) カスコン業務メニューの【06. 時間帯回線数変更設定】をクリックし、
【04. 回線数スケジュール情報作成・変更】を選択します。

サービス番号
050***** 検索

カスタマコントロール業務メニュー

01. 時間帯回線数変更設定

01. 回線数パターン照会
02. 回線数パターン作成・変更
03. 回線数スケジュール情報照会
04. 回線数スケジュール情報作成・変更

1 06. 時間帯回線数変更設定

07. 時間帯受付先変更設定
08. 代表グループ設定
09. オリジナルガイダンス設定

重要なお知らせ
お知らせ照会

システムメニュー
終了する

設定済みの回線数のスケジュールを照会する場合は、【03.回線数スケジュール情報照会】をクリックしてください。

- ii) プルダウンメニューから作成した回線数パターンIDをスケジュールに設定し、
【送信】ボタンをクリックすると設定完了です。
(「正常に終了しました」のウィンドウが表示されます)

4-6.

時間帯回線数
変更設定

回線数スケジュール情報作成・変更業務

閉じる ヘルプ

サービス番号 : 0000000000000000 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

1 <曜日スケジュール>

※曜日スケジュールを設定する場合は右の送信ボタンを押してください。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	2 送信

カレンダースケジュールの設定は曜日スケジュールの設定よりも優先されますが、若信番号毎に適用されますので、ご注意ください。
(設定されていない若信番号には曜日スケジュールの設定が適用されます)

1 <カレンダースケジュール>

※カレンダースケジュールを設定する場合は右の送信ボタンを押してください。

2010年2月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	2 送信
	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28							

2010年3月

2010年4月

2010年5月

2010年6月

2010年7月

2010年8月

2010年9月

2010年10月

2010年11月

2010年12月

2011年1月

2011年2月

<回線数パターン>

パターンID	パターン名	パターンID	パターン名
01	パターン01		

※【送信】ボタンは曜日スケジュール、カレンダースケジュールそれぞれにあります。
設定したスケジュールの【送信】ボタンをクリックしてください。曜日スケジュール、
カレンダースケジュールの両方に受付先パターンIDを設定した場合は、それぞ
れの【送信】ボタンをクリックしてください。

3



- ・曜日スケジュール、カレンダースケジュールどちらも設定可能です。
- ・カレンダースケジュールは、当月を含め13ヶ月先まで設定可能です。
- ・曜日スケジュール、カレンダースケジュールの両方が設定された日は、カレンダースケジュールが有効、曜日スケジュールは無効となります。
- ・リアルタイム回線数 (P19参照) と本機能を同時に利用した場合は、回線数の少ないほうが優先されます。
- ・スケジュールの設定については、P48の利用例を参考に設定してください。



<参考> 回線数パターンの削除

【回線数パターンの削除方法】

登録した回線数パターンを削除する場合は、「02. 回線数パターン作成・変更」から行います。

サービス番号: 050***** 検索

カスタマコントロール業務メニュー

- 01. 基本受付先設定
- 02. リアルタイム回線数変更
- 03. 同時接続数照会
- 04. オペレータID
- 05. 050番号通知設定
- ① 06. 時間帯回線数変更設定
- 07. 時間帯受付先変更設定
- 08. 代表グループ設定
- 09. オリジナルガイダンス設定

重要なお知らせ
お知らせ照会

システムメニュー
終了する

カスタマコントロール業務メニュー

- 01. 回線数パターン照会
- ② 02. 回線数パターン作成・変更
- 03. 回線数スケジュール情報照会
- 04. 回線数スケジュール情報作成・変更

回線数パターン作成・変更業務

パターン作成 閉じる ヘルプ

サービス番号: 05037868990 契約者名: NTTコミュニケーションズ 株式会社

<回線数パターン一覧>

項番	回線数パターンID	回線数パターン名
③	パターン変更 着信番号: 01	パターン01

回線数パターン変更業務

⑤ 送信 戻る ヘルプ

サービス番号: 05037868990 契約者名: NTTコミュニケーションズ 株式会社

<パターン情報>

回線数パターンID: 01 回線数パターン名: パターン01 ④ 廃止: [X]

<時間帯情報設定>

項番	開始時刻	終了時刻
1	0000	1800
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

削除したい回線数パターンIDの【パターン変更】ボタンをクリックします。

【廃止】にチェックを行い、【送信】ボタンをクリックすると削除されます。

※指定した回線数パターンがスケジュールに設定されている場合は削除できません。その場合は、スケジュールの設定を解除した上で再度実施してください。



＜利用例＞ 時間帯回線数変更

時間帯回線数変更を利用することで、電話受付の効率化が図れます。
以下の利用例を参考に、本機能をご活用ください。

(利用例)

お客さまからの電話相談窓口（03-****-****）を設置しているB社。現状、専任の電話オペレータを設置しているが（平日昼間：3名、夜間祝日：1名）、オペレータ数に応じた着信回線の制御ができていない。オペレータ数に応じて着信可能な回線数を変更することで受付業務の効率化を図りたい。

(ご希望の利用形態)

- 平日の午前9時から午後9時までは、電話相談窓口（03-****-****）の着信可能回線を3回線にしたい
- 平日の午後9時から翌日の午前9時までは、電話相談窓口（03-****-****）の着信可能回線を1回線にしたい
- 土日祝日は、電話相談窓口（03-****-****）の着信可能回線を1回線にしたい

①050ビジネスダイヤルの申込内容

- 050ビジネスダイヤル基本契約（基本受付先：03-****-****）
- 契約回線数追加×2回線（契約回線数：3回線）
- 時間帯回線数変更

②時間帯回線数変更の設定（カスタマコントロールから設定）（設定方法：P42）

i) 回線数パターンを作成する。

パターンID	パターン名	時間帯情報	着信先	同時接続数
01	平日	00:00～08:59	03-****-****	1
		21:00～23:59	03-****-****	1
02	土日・祝日	00:00～23:59	03-****-****	1

※時間帯情報は24時間区切りのため、日をまたいだ設定（例：21:00～翌朝08:59）はできません。
※時間帯情報が設定されていない間（パターン01の場合、09:00～20:59）は、3回線（契約回線数）着信します。
※時間帯情報を設定する場合、終了時刻を1分前に設定してください。終了時刻を08:59に設定すると午前8時59分59秒までとなります。

ii) 回線数パターンをスケジュールに設定する。

スケジュール	時間帯情報	パターンID
曜日	日	02
	月	01
	火	01
	水	01
	木	01
	金	01
	土	02
カレンダー	1/1、2、3	02

※曜日スケジュールとカレンダースケジュールが重なった場合（例：1/1<月>、2<火>、3<水>）は、カレンダースケジュールが有効、曜日スケジュールは無効となります。
祝日の設定等はカレンダースケジュールで行っていただくことができます。

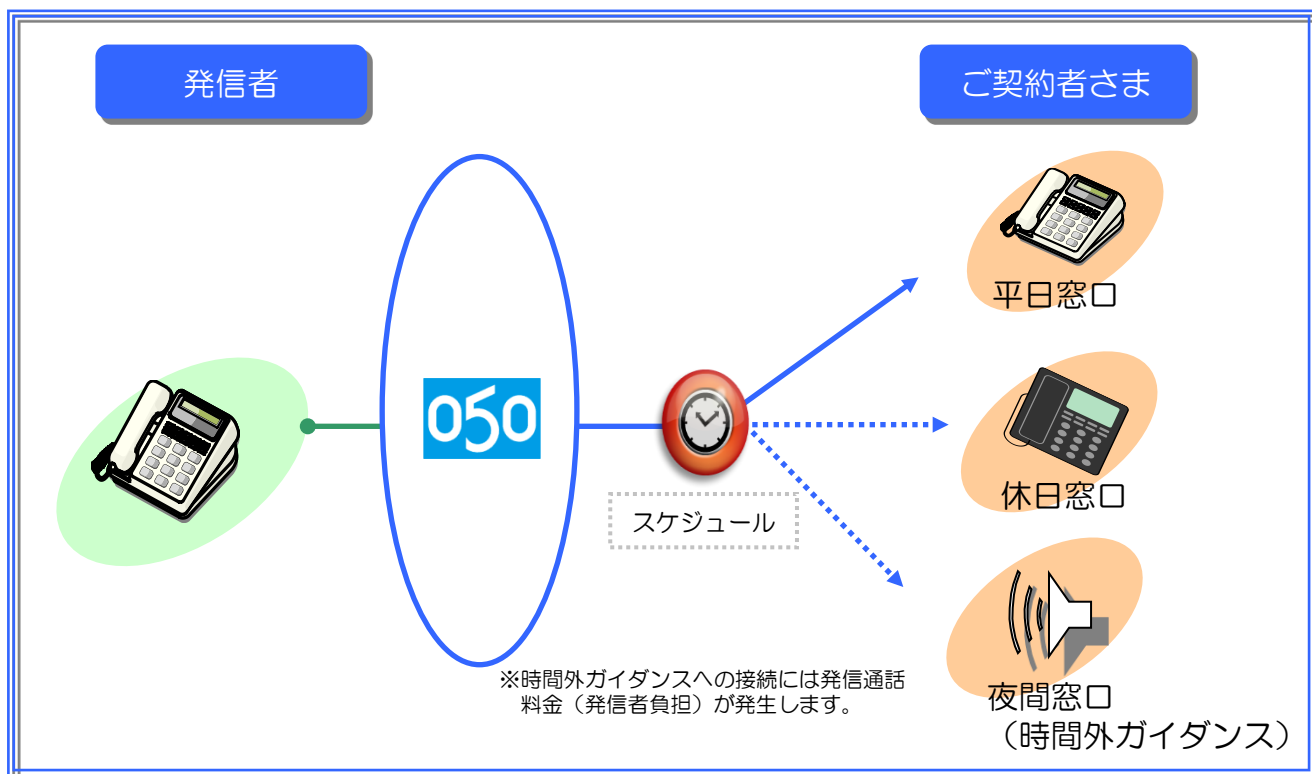
4-7. 時間帯受付先変更設定

（ご利用には「時間帯受付先変更サービス」のご契約が必要です。）

（１）時間帯受付先変更サービスの概要

あらかじめ設定したスケジュールにより、着信先を自動的に変更できます。着信先は「着信番号」「代表グループ」または「時間外ガイダンス」のなかから、自由に設定・変更ができます。曜日単位、カレンダー（日）単位に設定を行うことができます。
→休日や営業時間外などの効率的な受付が可能となり、お客さまの満足度向上へとつながります。

有料・申込要



【ご利用条件およびご利用上の注意事項】

- ・着信先として着信番号を設定することが可能です。ご利用には着信番号追加（オプションサービス）のお申込みが必要です。
- ・着信先として代表グループを設定することが可能です。ご利用には代表グループ（オプションサービス）のお申込みが必要です。
- ・発信者が050ビジネスダイヤル番号に発信して時間外ガイダンスへ接続した場合も、着信番号や代表グループへの接続と同様、発信通話料金（発信者負担）が発生します。
- ・時間外ガイダンスは、050ビジネスダイヤル番号1つにつき同時に30回線まで接続できます。同時に30回線を超えて接続があった場合は、発信者には話中音が聞こえます。

（2）設定方法

時間帯受付先変更ご利用までの流れ

4-7.

時間帯受付先
変更設定

1

受付先パターンの作成

2

受付先パターンを
スケジュールに設定

ご利用開始

①受付先パターンの作成

1日（24時間）の受付先スケジュール（受付先パターン）を作成します。
最大20パターン作成することが可能です。

- i) カスコン業務メニューの【07. 時間帯受付先変更設定】をクリックし、
【01. 受付先パターン作成・変更】を選択します。



すでに登録してある受付先パターンの照会を行う場合は、【01.受付先パターン照会】をクリックしてください。

カスタマコントロール操作ガイド (for パソコン端末)

ii) 【新規作成】ボタンをクリックし、受付先パターン作成業務画面を開きます

4-7. 時間帯受付先変更設定

受付先パターン作成・変更業務

1 **新規作成** 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 0000000000000000 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

Microsoft Internet Explorer

C170500011:
現在登録されている受付先パターンはありません。

OK

はじめて受付先パターンを作成する場合（受付先パターンの登録が無い場合）は、「現在登録されている受付先パターンはありません。」のウィンドウが表示されますので、【OK】をクリックしてください。

iii) パターン情報欄にパターンIDとパターン名を入力し、時間帯情報設定欄に設定する時間帯と受付先を入力します。【送信】ボタンをクリックすると設定完了です。
（「正常に終了しました」のウィンドウが表示されます）

受付先パターン変更業務

3 **送信** 戻る ヘルプ

サービス番号 : 0000000000000000 契約者名 : NTTコミュニケーションズ株式会社

1 <パターン情報>

受付先パターンID : 01
受付先パターン名 : 祝日設定

2 <時間帯情報設定>

項番	開始時刻	終了時刻	接続先区分	接続先	ガイダンス種別
1	0000	0859	ガイダンス接続		JKDF01:(基本)時間外01
2	0900	1759	着信番号	03*****	
3	1800	2359	ガイダンス接続		JKDF01:(基本)時間外01
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

・受付先パターンIDは、半角英大文字及び数字2桁で入力してください。

・受付先パターン名は、全半角20文字以内で入力してください。（半角カナは不可）

・開始時刻、終了時刻は、半角数字で分単位で入力してください。
（例：22時15分⇒2215）

・着信番号を受付先に指定するには、接続先区分で「着信番号」を選択し、接続先に受付先の「着信番号」を入力してください。

・代表グループを受付先に指定するには、接続先区分で「代表グループ」を選択し、接続先に受付先の「代表グループID」を入力してください。

・時間外ガイダンスを受付先に指定するには、接続先区分で「ガイダンス接続」を選択し、接続先には何も入力せず、ガイダンス種別で使用する時間外ガイダンスを選択してください。

・その他、時間帯情報の設定については、P56の利用例を参考に設定してください。

4 Microsoft Internet Explorer

SCIS000001:
正常に終了しました。

OK

②受付先パターンをスケジュールに設定

①で作成した受付先パターンをスケジュール（曜日／カレンダー）に設定することで、受付先パターンが有効（利用可能）になります。

- i) カスコン業務メニューの【07. 時間帯受付先変更設定】をクリックし、
【01. 受付先スケジュール情報作成・変更】を選択します。



すでに登録した受付先スケジュールの照会を行う場合は、【01. 受付先スケジュール情報照会】をクリックしてください。

- ii) プルダウンメニューから作成した受付先パターンIDをスケジュールに設定し、
【送信】ボタンをクリックすると設定完了です。
(「正常に終了しました」のウィンドウが表示されます)

時間帯受付先
変更設定

受付先スケジュール情報作成・変更業務

閉じる

ヘルプ

サービス番号

ED*****

契約者名

NTTコミュニケーション株式会社

<曜日スケジュール>

※曜日スケジュールを設定する場合は右の送信ボタンを押してください。

送信

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日

<カレンダースケジュール>

※カレンダースケジュールを設定する場合は右の送信ボタンを押してください。

送信

2010年2月

2010年3月

2010年4月

2010年5月

2010年6月

2010年7月

2010年8月

2010年9月

2010年10月

2010年11月

2010年12月

2011年1月

2011年2月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

<受付先パターン>

パターンID

パターン名

パターンID

パターン名

01

※【送信】ボタンは曜日スケジュール、カレンダースケジュールそれぞれにあります。設定したスケジュールの【送信】ボタンをクリックしてください。曜日スケジュール、カレンダースケジュールの両方に受付先パターンIDを設定した場合は、それぞれの【送信】ボタンをクリックしてください。



- ・曜日スケジュール、カレンダースケジュール
どちらも設定可能です。
- ・カレンダースケジュールは、当月を含め13ヶ月先まで設定可能です。
- ・曜日スケジュール、カレンダースケジュール
の両方が設定された日は、カレンダースケジュールが有効、曜日スケジュールは無効となります。
- ・スケジュールの設定については、P56の利用
例を参考に設定してください。



＜参考1＞ 時間外ガイダンス

時間外ガイダンスはあらかじめ用意された10個のガイダンスの中から、受付先パターン作成時に選択することができます。

ガイダンス名	ガイダンス内容
JKDF01 : (基本) 時間外 0 1	お電話ありがとうございます。本日はお休みを頂いております。 またのお電話をお待ちしております。
JKDF02 : (基本) 時間外 0 2	お電話ありがとうございます。本日は定休日です。 またのお電話をお待ちしております。
JKDF03 : (基本) 時間外 0 3	お電話ありがとうございます。土日祝日はお休みを頂いております。 またのお電話をお待ちしております。
JKDF04 : (基本) 時間外 0 4	お電話ありがとうございます。本日の営業は終了いたしました。 またのお電話をお待ちしております。
JKDF05 : (基本) 時間外 0 5	お電話ありがとうございます。ただ今の時間帯は営業時間外です。 またのお電話をお待ちしております。
JKDF06 : (基本) 時間外 0 6	お電話ありがとうございます。本日の受付は終了いたしました。 またのお電話をお待ちしております。
JKDF07 : (基本) 時間外 0 7	お電話ありがとうございます。ただ今の時間帯は受付時間外です。 またのお電話をお待ちしております。
JKDF08 : (基本) 時間外 0 8	お電話ありがとうございます。ただ今の時間帯はお休みを頂いております。 またのお電話をお待ちしております。
JKDF09 : (基本) 時間外 0 9	Thank you for calling. We are now closed for business. Please call again during business hours.
JKDF10 : (基本) 時間外 1 0	お電話ありがとうございます。ただ今の時間帯はお休みを頂いております。 またのお電話をお待ちしております。 Thank you for calling. We are now closed for business. Please call again during business hours.

オリジナルガイダンス（オプションサービス）をお申込みいただくと、時間外ガイダンスで使用するガイダンスに、全文オリジナルの音声ガイダンスをご利用いただくことができます。オリジナルの音声ガイダンスはご契約者さまご自身でご用意いただけます。



＜参考2＞ 受付先パターンの削除

【受付先パターンの削除方法】

登録した受付先パターンを削除する場合は、「02. 受付先パターン作成・変更」から行います。

4-7.

時間常受付先
変更設定

削除したい受付先パターンIDの【パターン変更】ボタンをクリックします。

【廃止】にチェックを行い、【送信】ボタンをクリックすると削除されます。

※指定した受付先パターンがスケジュールに設定されている場合は削除できません。その場合は、スケジュールの設定を解除した上で再度実施してください。



<利用例> 時間帯受付先変更

時間帯受付先変更を利用することで、電話受付の効率化が図れます。
以下の利用例を参考に、本機能をご活用ください。

(利用例)

本社（東京）、営業所（大坂）に拠点を持つA社。現在、お客さまからの電話は全て本社で受付けているが、営業時間外の電話を営業所（大阪）に、土日祝日は時間外ガイダンスを利用することで、業務の効率化を図りたい。

(ご希望の利用形態)

- 平日の午前9時から午後9時までは本社（03-****-****）で受付を行いたい
- 平日の午後9時から翌日の午前9時までは大阪営業所（052-****-****）で受付を行いたい
- 土日祝日は時間外ガイダンスに接続したい

①050ビジネスダイヤルの申込内容

- 050ビジネスダイヤル基本契約（基本受付先：03-****-****）
- 着信番号追加契約×1番号（06-****-****）
- 契約回線数追加（着信番号の回線数にあわせて追加）
- 時間帯受付先変更

②時間帯受付先変更の設定（カスタマコントロールから設定）（設定方法：P50）

i) 受付先パターンを作成する。

(時間帯情報が設定されていない間（パターン01の場合、09:00～20:59）は、基本受付先変更（設定方法：P17）で設定した着信先に着信します。)

パターンID	パターン名	時間帯情報	着信先
01	平日	00:00～08:59	06-****-****
		21:00～23:59	06-****-****
02	土日	00:00～23:59	時間外ガイダンス
03	祝日	00:00～23:59	時間外ガイダンス

※時間帯情報は24時間区切りのため、日をまたいだ設定（例：21:00～翌朝08:59）はできません。
※時間帯情報を設定する場合、終了時刻を1分前に設定してください。終了時刻を08:59に設定すると午前8時59分59秒までとなります。

ii) 受付先パターンをスケジュールに設定する。

スケジュール	時間帯情報	パターンID
曜日	日	02
	月	01
	火	01
	水	01
	木	01
	金	01
	土	02
カレンダー	1/1、2、3	03

※曜日スケジュールとカレンダースケジュールが重なった場合（例：1/1<月>、2<火>、3<水>）は、カレンダースケジュールが有効、曜日スケジュールは無効となります。
祝日の設定等はカレンダースケジュールで行っていただくことができます。

4-8. 代表グループ設定

（ご利用には「代表グループ」のご契約が必要です。）

4-8.

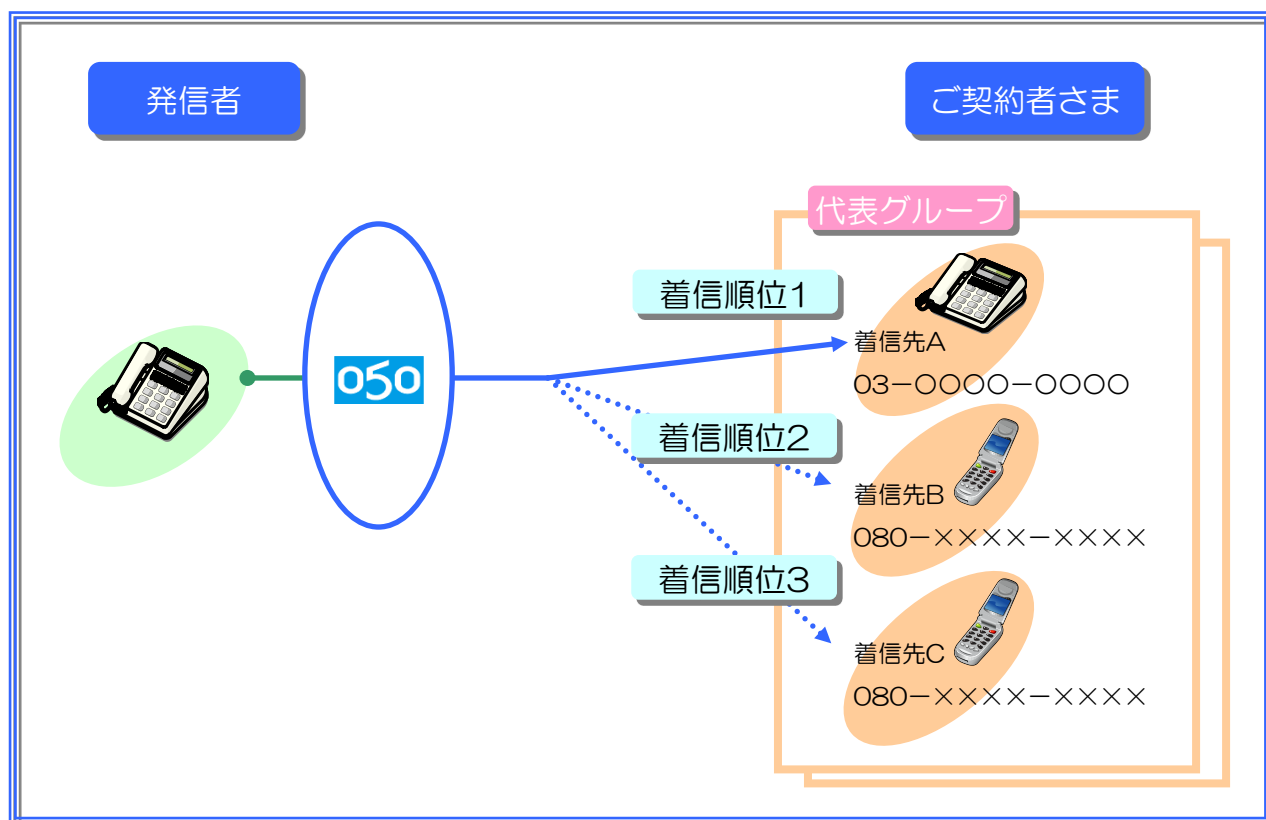
代表グループ設定

（1）代表グループの概要

複数の着信番号をグループ化して、グループごとに振り分けて着信することができます。振り分け方法は、2つの方式（ラウンドロビン方式・順次サーチ方式）からお選びいただけます。代表グループ（最大10番号/1グループ）は5つまで登録可能です。

→ひとつの着信先の回線がすべて通話中の場合でも、他の拠点や外出先で受け付けられるため、ビジネスチャンスが広がります。

有料・申込要



【ご利用条件およびご利用上の注意事項】

- 代表グループ設定のご利用には、着信番号追加（オプションサービス）のご契約が必要です。代表グループをご契約の際は、着信番号追加（オプションサービス）と併せてお申込みください。
- グループ内に空き番号がない場合、発信者に対して話中音が返されます。
- 代表グループ内の着信番号が以下の場合は、次の着信番号に移行せず、話中音またはガイダンスが返されます。
 - 着LS話中（※）
 - 携帯電話・PHSが圏外
 - 着信側電話サービスの故障、廃止等

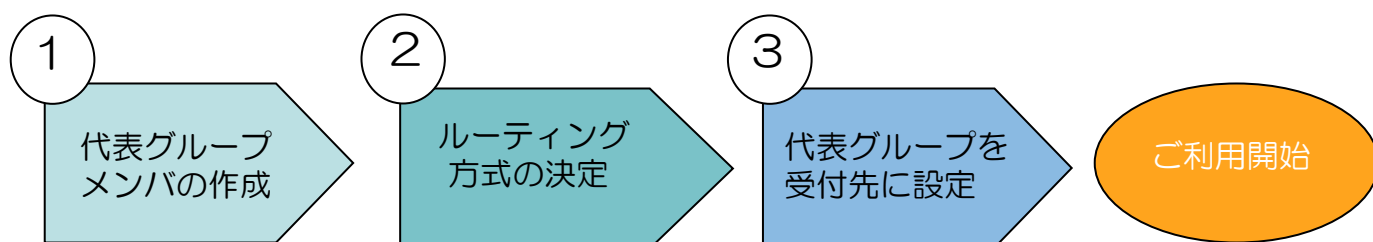
※着LS話中とは、着信側電話サービスの交換機が話し中の状態を言います。詳しくはP83を参照してください。

(2) 設定方法

代表グループご利用までの流れ

4-8.

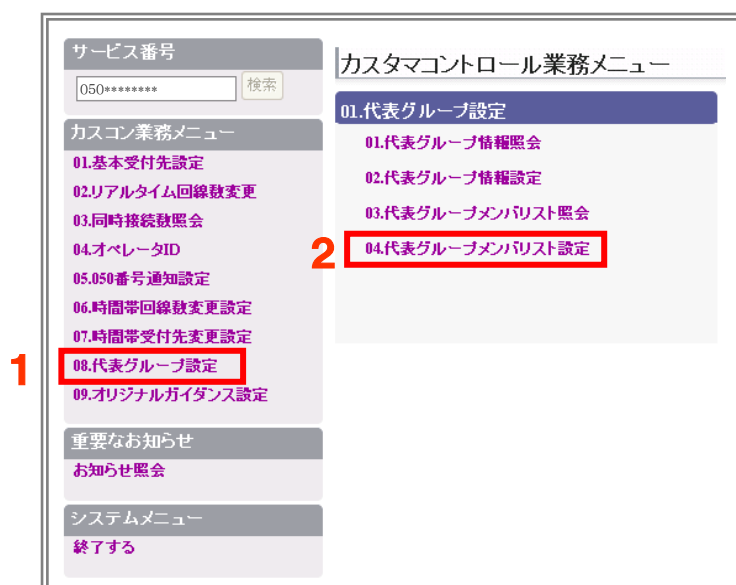
代表グループ設定



①代表グループメンバの作成

代表着信させたい着信番号をグループ化します。
最大5つの代表グループを作成することが可能です。

- i) カスコン業務メニューの【08. 代表グループ設定】をクリックし、
【04. 代表グループメンバリスト設定】を選択します。



- 代表グループのご契約をされていない場合、カスコン業務メニューに「08. 代表グループ設定」は表示されません。
- すでに登録してある代表グループメンバの照会を行う場合は、「03.代表グループメンバリスト照会」をクリックしてください。

- ii) 頭だし代表グループID欄に何も入力せずに【検索】ボタンをクリックすると、代表グループIDが5つ(0001~0005)表示されます。設定したい代表グループIDの選択欄をチェックし【選択決定】ボタンをクリックします。

4-8.

代表グループ設定

代表グループメンバーリスト設定業務

3 選択決定 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 0000000000000000 契約者名 : NITコミュニケーションズ 株式会社

1 検索

2 選択

選択	代表グループID
☐	0001
☐	0002
☐	0003
☐	0004
☐	0005

同時に複数の代表グループを作成する場合は、選択欄で複数の代表グループをチェックしてください。

- iii) 代表グループメンバーリスト設定欄の【着信番号】にグループ化する着信番号を入力します。1つの代表グループには、最大10番号の登録が可能です。【送信】ボタンをクリックすると設定完了です。(「正常に終了しました」のウィンドウが表示されます)

代表グループメンバーリスト設定業務

2 送信 戻る ヘルプ

サービス番号 : 0000000000000000 契約者名 : NITコミュニケーションズ 株式会社

1 代表グループ情報

代表グループID : 0001

順位	着信番号	順位	着信番号	順位	着信番号	順位	着信番号	順位	着信番号
1	0000000000000000	2	0000000000000000	3		4		5	
6		7		8		9		10	

・「着信順位」は代表グループ内の着信番号の着信する順番です。選択されるルーティング方式を考慮して適切な順位に着信番号を入力してください。ルーティング方式の詳細はP63を参照してください。

・代表グループに設定できる着信番号は、着信番号追加(オプションサービス)でお申込みいただいた着信番号に限られます。

・ii) で複数の代表グループを選択し、同時に複数の代表グループを設定する場合は、【次頁】ボタンで代表グループIDを切り替えて設定を行ってください。

3



②ルーティング方式の決定

①で作成した代表グループ内のルーティング方式を決定します。

(ルーティング方式についての詳細はルーティング方式の種類 (P 63) を参照してください)

i) カスコン業務メニューの【08. 代表グループ設定】をクリックし、【02. 代表グループ情報設定】を選択します。

すでに登録してある代表グループのルーティング方式の照会を行う場合は、【01.代表グループ情報照会】をクリックしてください。

- ii) 頭だし代表グループID欄に何も入力せずに【検索】ボタンをクリックすると、代表グループIDが5つ(0001~0005)表示されます。設定したい代表グループIDの選択欄をチェックし【選択決定】ボタンをクリックします。

4-8.

代表グループ設定

同時に複数の代表グループを作成する場合は、選択欄で複数の代表グループをチェックしてください。

- iii) ルーティング方式を選択します。【送信】ボタンをクリックすると設定完了です。(「正常に終了しました」のウィンドウが表示されます)

・ルーティング方式の詳細については、P63を参照してください。

・ii) で複数の代表グループを選択し、同時に複数の代表グループ設定をする場合は、【次頁】ボタンで代表グループIDを切り替えて設定を行ってください。

3



③代表グループを受付先に設定

①②で作成した代表グループを基本受付先に設定することで、代表グループへの着信が可能になります。

詳細については基本受付先変更の設定方法（P17）を参照してください。

4-8.

代表グループ設定



＜便利な機能＞ ルーティング方式の種類 「ラウンドロビン」 「順次サーチ」

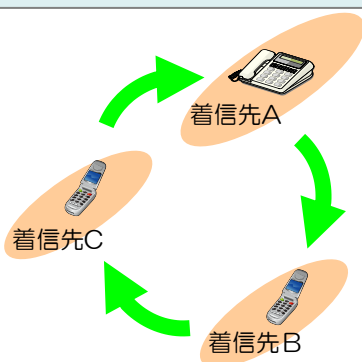
代表グループのルーティング方式には、「ラウンドロビン」と「順次サーチ」の2種類があります。どちらの方式も、着信番号が話し中の時は、設定された次の着信番号に着信します。

■ラウンドロビン方式

代表グループに設定した着信番号の順位に従って、新たな着信があった場合、前回着信した次の番号から空き番号を検索する方式。各着信番号への着信を均一にさせる方式です。

(ラウンドロビン方式の空き番号検索イメージ)

順次サーチ方式とは異なり、代表グループに属する電話番号に優先順位はなく、空き番号の検索順序を設定します。



【最初に検索する着信番号】

- ・前回着信した次の着信先を最初に検索します

【検索した着信番号が空いていない場合】

(最初に検索する着信番号が着信先Bだった場合)

- ・着信先Bが空いていない場合、着信先Cを検索
- ・着信先Cが空いていない場合、着信先Aを検索

※全ての着信先を1回ずつ検索して空きがない場合は、発信者に話中音が返されます。

(ラウンドロビン方式における空き番号検索の例)

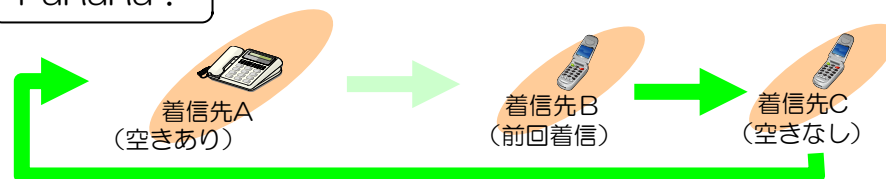
着信1回目



※着信先Aは空き番号なしのため、着信先Bの空き番号を検索し、着信します。

着信2回目

PuRuRu!

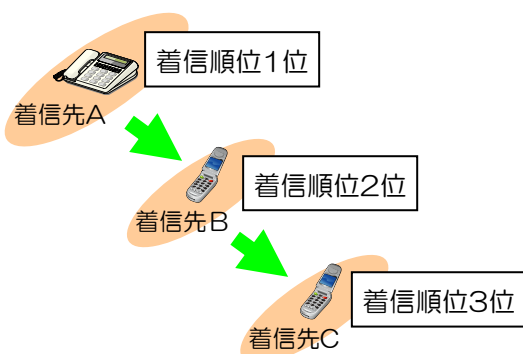


※前回着信した(着信先B)次の着信先(着信先C)から空き番号を検索します。
着信先Aが空き番号のため、着信先Aに着信します。

■順次サーチ方式

代表グループに設定した着信番号の順位に従って、常に着信順位の高い着信番号から空き番号の検索を行う方式。優先順位の高い着信番号へ着信を集中させる方式です。

(順次サーチ方式における動作イメージ)



【最初に検索する着信番号】

- ・必ず優先順位1位の着信先Aから検索します。

【検索した着信番号が空いていない場合】

- ・着信先Aが空いていない場合、着信先Bを検索
- ・着信先Bが空いていない場合、着信先Cを検索

※着信先Cまで検索して空きがない場合は、発信者に話中音が返されます。

(順次サーチ方式における空き番号検索の例)

着信1回目



※着信先Aは空き番号なしのため、着信先Bの空き番号を検索し、着信します。

着信2回目



※着信1回目と同様に、優先順位の高い着信先Aから検索します。

着信先Aと着信先Bは空き番号なしのため、着信先Cに着信します。



<補足> 代表グループの組み替え

すでに設定してある代表グループ内の着信番号の組み替え方法について説明します。

(設定例)

既存3回線代表を組んでいる代表グループに「03-****-****」を着信順位2番目に追加し、既存代表メンバ「090-****-****」（着信順位3番目）を削除します。

- ①P59の ii) で対象の代表グループを検索し、選択欄をチェックし【選択決定】ボタンをクリックします。ここでは、代表グループID【0001】を選択します。

代表グループメンバリスト設定業務

3 選択決定 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 050***** 契約者名 : NTTコミュニケーションズ 株式会社

1 検索

<代表グループID一覧>

2 選択 代表グループID

☐	0001
☐	0002
☐	0003
☐	0004
☐	0005

- ②代表グループメンバリスト設定欄に代表グループID「0001」の設定情報が表示されます。【順位】欄に“2”を入力し、【着信番号】欄に“03-****-****”を入力し【追加】ボタンをクリックしてください。また、順位4に移動した“090-****-****”削除してください。

代表グループメンバリスト設定業務

2 送信 戻る ヘルプ

サービス番号 : 050***** 契約者名 : NTTコミュニケーションズ 株式会社

先頭 前頁 次頁 最終 ID検索 1 / 1 頁 頁検索

<代表グループ情報>

代表グループID : 0001

1 <代表グループメンバリスト設定>

順位: 2 着信番号: 03***** 追加

順位	着信番号	順位	着信番号	順位	着信番号	順位	着信番号
1	080*****	2	06*****	3	090*****	4	
5		6		7		8	
9		10					

4-9. オリジナルガイダンス設定

（ご利用には「オリジナルガイダンス」のご契約が必要です。）

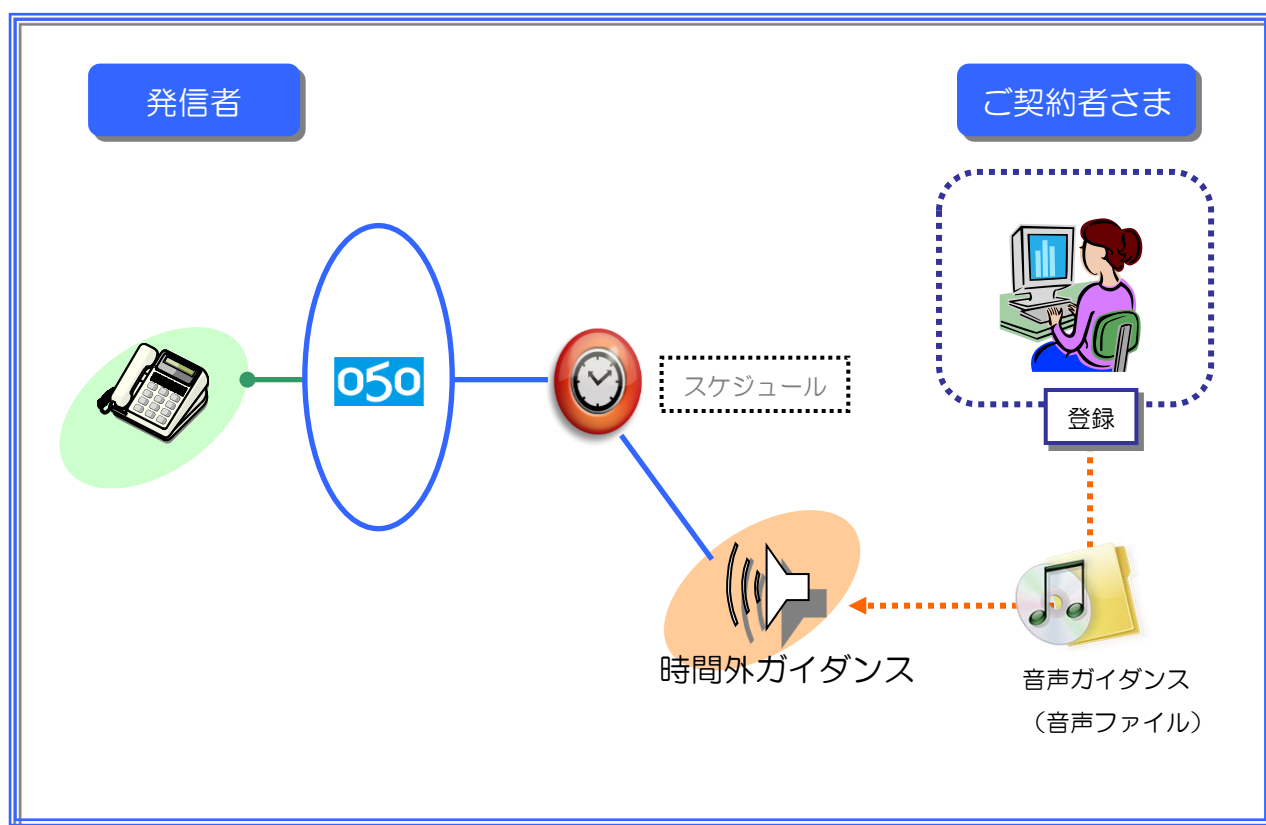
4-9. オリジナルガイダンス設定

（１）オリジナルガイダンスの概要

時間帯受付先変更サービスで利用する時間外ガイダンスに、ご契約者さまがご用意された、全文オリジナルの音声ガイダンスを利用することができる機能です。

→受付体制に応じたガイダンスを通知することにより、顧客満足と信頼感の向上につながります。

有料・申込要



【ご利用条件およびご利用上の注意事項】

- オリジナルガイダンス設定のご利用には別途、時間帯受付先変更サービス（オプションサービス）のお申込みが必要です。
- オリジナルの音声ガイダンスはご契約者さまにてご用意いただきます。
- オリジナルガイダンスは、050ビジネスダイヤル番号1つにつき同時に30回線まで接続できます。同時に30回線を超えて接続があった場合は、発信者には話中音が聞こえます。
- オリジナルの音声ガイダンスはカスタマコントロールから最大50個までご登録することができます。

■オリジナルガイダンス作成基準

音声ガイダンス（音声ファイル）は、下記の形式でご契約者さまにご用意いただく必要があります。

4-9.
オリジナル
ガイダンス
設定

項目	形式
ファイルフォーマット	WAVE形式（拡張子 *.wav）
データフォーマット	μ -law
サンプリング周波数	8000Hz
ビット数	8ビット
チャンネル	1（モノラル）
ガイダンスの長さ	60秒以内 ※ファイルサイズが469KB以下

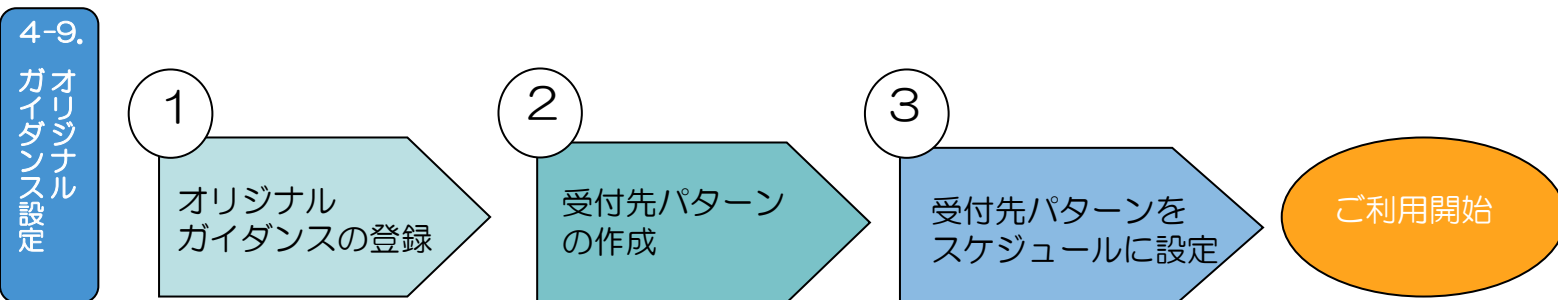
■ガイダンス内容について

・作成するガイダンスの内容は、ガイダンス内容が他人の著作権・その他権利を侵害する、公序良俗に反する、若しくは法令に反する内容であると弊社が判断した場合には、当該ガイダンスの登録拒否および現に使用されているガイダンスの登録削除を行う場合があります。その際にご契約者さまに発生したガイダンス作成費等を含むすべての損害について弊社は一切責任を負いません。

・ガイダンス内容の全責任はご契約者さまに帰属します。万一著作権侵害、名誉毀損、またはその他の問題が生じた場合は、ご契約者さまが自己の責任において対応するものとし、弊社は一切責任を負いません。

(2) 設定方法

オリジナルガイダンスご利用までの流れ



① オリジナルガイダンスの登録

オリジナルガイダンス（音声ファイル）をカスタマコントロールから登録します。
（登録する音声ファイルはご契約者さまご自身でご用意いただきます。ファイル形式はP67参照）

- i) カスコン業務メニューの【09. オリジナルガイダンス設定】をクリックし、
【01. オリジナルガイダンス登録】を選択します。

サービス番号
050***** 検索

カスタムコントロール業務メニュー

01. オリジナルガイダンス設定

01. オリジナルガイダンス登録

02. オリジナルガイダンス変更

03. オリジナルガイダンス照会

09. オリジナルガイダンス設定

重要なお知らせ
お知らせ照会

システムメニュー
終了する

- オリジナルガイダンスのご契約をされていない場合、カスコン業務メニューに「09. オリジナルガイダンス設定」は表示されません。
- すでに登録してあるオリジナルガイダンスの照会を行う場合は、「03. オリジナルガイダンス照会」をクリックしてください。

カスタマコントロール操作ガイド (for パソコン端末)

- ii) オリジナルガイダンス情報欄のガイダンス種別に「【JK】時間外ガイダンス」を選択してガイダンス名を入力し、ガイダンスファイル元の【参照...】をクリックして、登録する音声ファイルを選択してください。【送信】ボタンをクリックすると登録完了です。

4-9. オリジナルガイダンス設定

1

オリジナルガイダンス登録業務

2 **送信** 閉じる ヘルプ

サービス番号 : 00000000 契約者名 : NTTコミュニケーション株式会社

<オリジナルガイダンス情報>

ガイダンス種別 : 【JK】時間外ガイダンス

ガイダンス名 : TEST

ガイダンスID :

ガイダンスファイル名 :

ガイダンスファイル元 : C:\Documents and Settings \worg54\wav **参照...**

ガイダンス登録日 : (yyyy/mm/dd)

ダウンロード

- ・ガイダンスファイル元に音声ファイルのファイルパスを直接入力することもできます。
- ・カスタマコントロールから最大50個までオリジナルガイダンスを登録できます。
- ・利用可能な音声ファイルの形式については、P67を参照してください。

- iii) 受付先パターンの作成および受付先パターンのスケジュール登録については、P50の時間帯別受付先変更の設定を参照ください。

受付先パターン作成業務

送信 戻る ヘルプ

サービス番号 : 00000000 契約者名 : NTTコミュニケーション株式会社

<パターン情報>

受付先パターンID : 01

受付先パターン名 :

<時間帯情報設定>

順番	開始時刻	終了時刻	接続先区分	接続先	ガイダンス種別
1	0000	2359	ガイダンス接続		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

JKDF01: (基本)時間外01
JKDF02: (基本)時間外02
JKDF03: (基本)時間外03
JKDF04: (基本)時間外04
JKDF05: (基本)時間外05
JKDF06: (基本)時間外06
JKDF07: (基本)時間外07
JKDF08: (基本)時間外08
JKDF09: (基本)時間外09
JKDF10: (基本)時間外10
JK0000: TEST
JK0001: TEST02

登録したオリジナルガイダンスのガイダンス名がここに表示されます。

オリジナルガイダンスを使用する場合は、使用するオリジナルガイダンスを選択してください。



<参考> オリジナルガイダンスの削除

【オリジナルガイダンスの削除方法】

登録したオリジナルガイダンスを削除する場合は、「02. オリジナルガイダンス変更」から行います。

4-9. オリジナル
ガイダンス設定

サービス番号: [050*****] 検索

カスタムコントロール業務メニュー

- 01. オリジナルガイダンス設定
 - 01. オリジナルガイダンス登録
 - 02. オリジナルガイダンス変更
 - 03. オリジナルガイダンス照会

カスコン業務メニュー

- 01. 基本受付先設定
- 02. リアルタイム回線数変更
- 03. 同時接続数照会
- 04. オペレータID
- 05. 050番号通知設定
- 06. 時間帯回線数変更設定
- 07. 時間帯受付先変更設定
- 08. 代表グループ設定
- 09. オリジナルガイダンス設定

重要なお知らせ
お知らせ照会

システムメニュー
終了する

オリジナルガイダンス変更業務(一覧照会)

サービス番号: [050*****] 契約者名: [NTTコミュニケーションズ 株式会社]

ガイダンスID: [] 検索

<オリジナルガイダンス照会結果>

順番	選択	ガイダンス種類	ガイダンス名	ガイダンスID
1	☒	【JK】時間外ガイダンス	TEST	JK0000
2	☐	【JK】時間外ガイダンス	TEST02	JK0001
3	☐	【JK】時間外ガイダンス	TEST01	JK0002

オリジナルガイダンス変更業務

サービス番号: [05037869390] 契約者名: [NTTコミュニケーションズ 株式会社]

<オリジナルガイダンス情報>

ガイダンス種類: [【JK】時間外ガイダンス]

ガイダンス名: [TEST]

ガイダンスID: [JK0000]

ガイダンスファイル名: [JK0000.wav]

ガイダンスファイル元: []

ガイダンス登録日: [2010/02/08] (yyyy/mm/dd)

削除: ☒

ダウンロード

参照

【検索】ボタンをクリックすると、登録されているオリジナルガイダンスが表示されます。
削除したいオリジナルガイダンスの「選択」ボタンをクリックします。

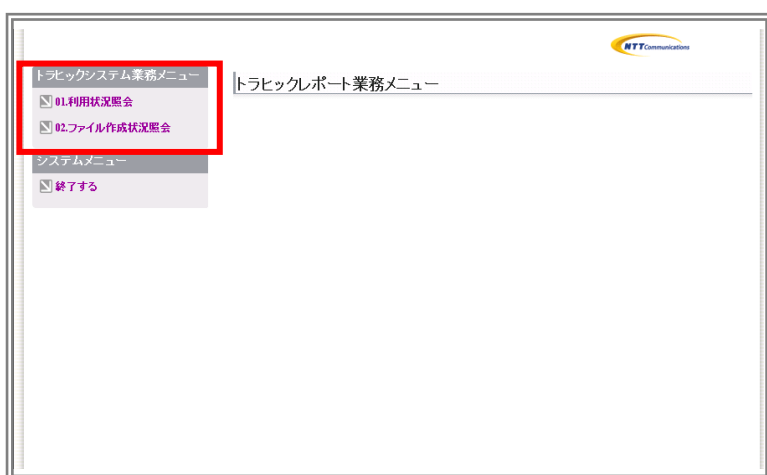
【廃止】にチェックを行い、【送信】ボタンをクリックすると削除されます。

※指定したオリジナルガイダンスが受付先パターンに登録されていた場合は、削除できません。その場合は、受付先パターンから対象のオリジナルガイダンスを除いてから、再度実施してください。

5. トラヒックレポートシステムの業務メニュー

トラヒックレポートシステムの業務メニュー画面の表示方法について説明します。
（子オペレータIDでログインした場合、子オペレータIDに設定された権限によってはご利用いただけません。子オペレータIDの詳細についてはP24を参照ください。）

- （1）システムメニュー（P13参照）からトラヒックレポートシステムをクリックすると、トラヒックシステム業務メニューが表示されます。



- ご契約者さまへのお知らせ情報がある場合は、トラヒックシステム業務メニューの下段に「重要なお知らせ」欄が表示されます。

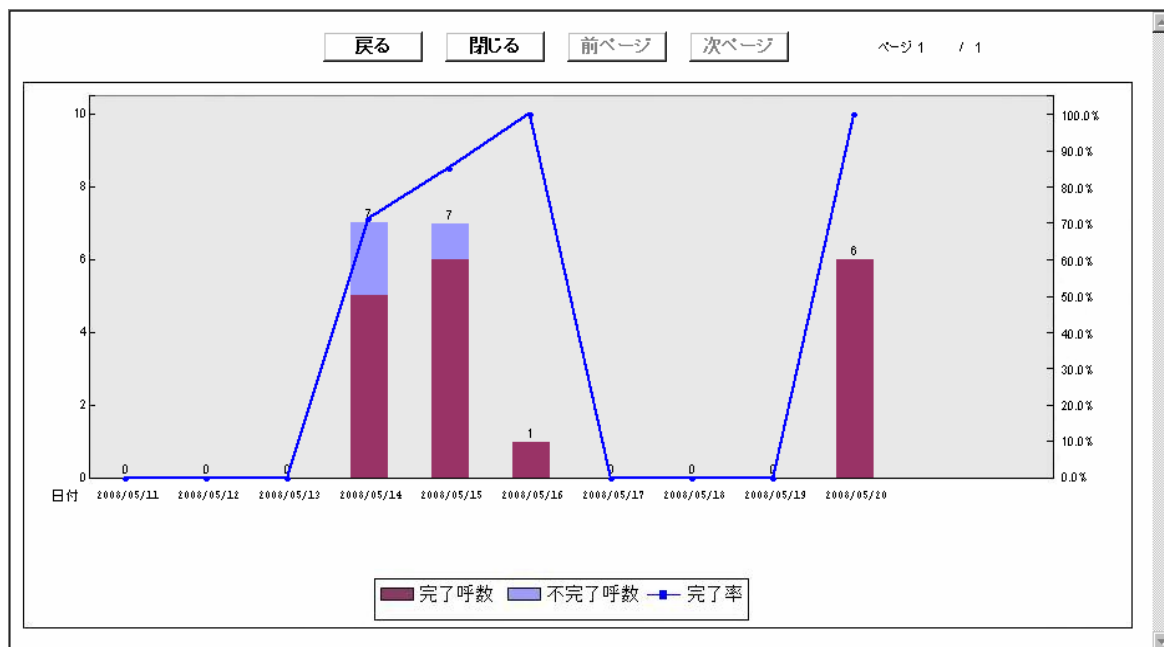
5-1. 利用状況照会

（1）利用状況照会の概要

050ビジネスダイヤルにかかってきた呼数および平均通話時間などを統計データとして参照できる機能です。サービス番号別、着信番号別の利用状況（トラヒック）の参照が可能で、わかりやすくグラフ化して見ることもできます。

→受付業務の実態把握を行うことで、業務の改善が可能になります。

無料・申込不要



（例）トラヒックデータのグラフ表示

【ご利用条件およびご利用上の注意事項】

照会単位ごとに照会可能な期間が決まっています。利用状況の記録を残したい場合は、定期的にトラヒックデータ（CSV形式）をダウンロードすることをお勧めします。

照会単位		照会可能期間
月別	1月単位	7ヶ月間（当月＋過去6ヶ月）
日別	1日単位	90日間（当日を含めない）
時間別	1時間単位	90日間（当日を含めない）
分別	10分単位	30日間（当日を含めない）

（2）照会方法

4種類（サービス番号、代表グループ別、着信番号（契約回線）別、着信番号（共通回線）別）のトラヒック照会が可能です。ここでは、サービス番号と着信番号（契約回線）別のトラヒック照会方法について説明します。

1.サービス番号トラヒック照会	050ビジネスダイヤルにかかってきた全てのトラヒックを確認できます。
2.代表グループ別トラヒック照会	代表グループ（オプションサービス）をご契約されている場合、代表グループ単位にトラヒックの確認ができます。
3.着信番号（契約回線）別トラヒック照会	着信番号単位にトラヒックの確認ができます。
4.着信番号（共通回線）別トラヒック照会	着信番号単位にトラヒックの確認ができます。 ＊「着信番号（契約回線）別トラヒック照会」と操作方法が異なります。

※050ビジネスダイヤル番号通知サービス（オプションサービス）の発信トラヒックの情報については参照できません。

5-1.

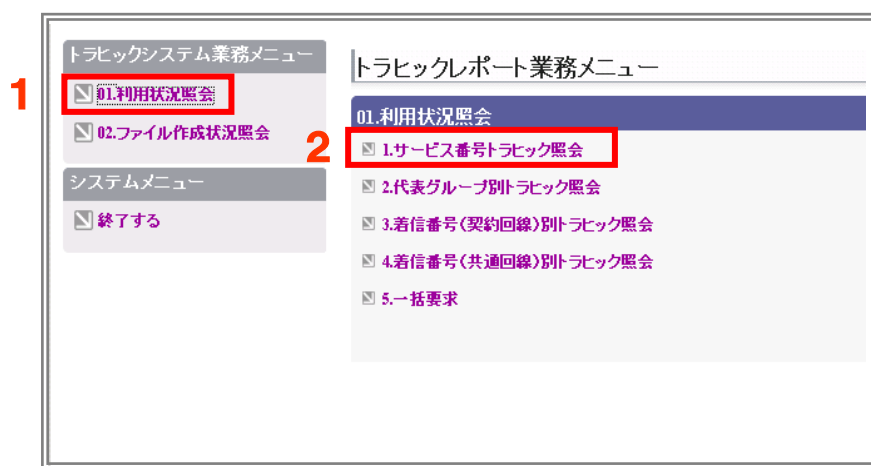
利用状況照会

① サービス番号トラヒック照会

- i) トラヒックシステム業務メニューの【01. 利用状況照会】をクリックし、
【1. サービス番号トラヒック照会】を選択します。

5-1.

利用状況照会



1～4のトラヒック照会を一括で行う場合は、「5.一括要求」をクリックしてください。

- ii) サービス番号欄にサービス番号を入力し、照会種別、照会期間、照会結果表示を選択・入力し、【照会】ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'サービス番号トラヒック照会' (Service Number Traffic Inquiry) form. It includes a 'クリア' (Clear) button and a '閉じる' (Close) button at the top. The form fields are: 'サービス番号' (Service Number) with input '050*****' (labeled '1'), '照会種別' (Inquiry Type) with radio buttons for '月別' (Monthly), '日別' (Daily), '時間別' (By Time), and '10分' (10 min) (labeled '3'), '照会期間' (Inquiry Period) with '開始日付' (Start Date) '20080401' and '終了日付' (End Date) '20080403' (labeled '2'), '照会結果表示' (Inquiry Result Display) with radio buttons for '画面' (Screen), '画面表示+CSV' (Screen Display + CSV), 'CSV', and 'グラフ' (Graph), and '照会可能期間' (Inquiry Possible Period) '2008/02/19'. A red box labeled '3' encloses the '照会' (Inquiry) button.

入力方法の詳細についてはP79を参考に設定してください。

iii) ii) の「照会結果表示」で選択された表示形式でサービス番号トラヒック照会結果が表示れます。(全4パターン)

5-1.

利用状況照会

【表示形式で「画面」を選択した場合】

照会結果が画面に表形式で画面表示されます。各項目の意味についてはP81を参照してください。

サービス番号トラヒック照会結果

戻る 閉じる

サービス番号	照会種別	照会期間
050*****	日別	2009年09月01日 ~ 2009年09月03日

<照会件数 3 件>

照会区間	総呼数	完了呼数	接続完了率	不完了呼	時間外呼	話中通過呼	途中放棄	その他	平均通話時間
2009年09月01日	0	0	0%	0	0	0	0	0	0秒
2009年09月02日	0	0	0%	0	0	0	0	0	0秒
2009年09月03日	0	0	0%	0	0	0	0	0	0秒
合計	0	0	0%	0	0	0	0	0	0秒

【表示形式で「画面表示+CSV」を選択した場合】

照会結果が画面に表形式で表示されます。また照会結果をCSVファイルでダウンロードすることも可能です。【ダウンロード】ボタンをクリックするとCSVファイルをダウンロードできます。

サービス番号トラヒック照会結果

戻る 閉じる

サービス番号	照会種別	照会期間	受付番号	ファイル取得
050*****	日別	2009年09月01日 ~ 2009年09月03日	2	ダウンロード

<照会件数 3 件>

照会区間	総呼数	完了呼数	接続完了率	不完了呼	時間外呼	話中通過呼	途中放棄	その他	平均通話時間
2009年09月01日	0	0	0%	0	0	0	0	0	0秒
2009年09月02日	0	0	0%	0	0	0	0	0	0秒
2009年09月03日	0	0	0%	0	0	0	0	0	0秒
合計	0	0	0%	0	0	0	0	0	0秒

CSVファイルはLZH形式で圧縮されていますので、解凍の際にはLZHファイル対応のソフトウェアをご利用ください。

【表示形式で「CSV」を選択した場合】

受付年月日・受付番号が表示されるとCSVファイル作成完了です。

CSVファイルのダウンロードはトラヒックシステム業務メニューの「ファイル作成状況照会」（P82参照）で行います。

サービス番号トラヒック照会結果CSV取得

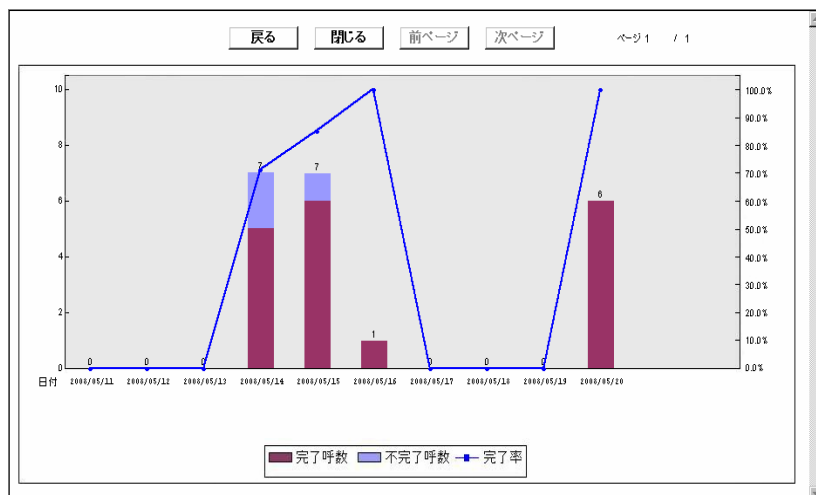
戻る 閉じる

受付年月日	受付番号
2008年05月19日16時46分27秒	59

ファイル作成状況照会業務（P82参照）にてダウンロードするCSVファイルの選択に「受付番号」が必要となります。

【表示形式で「グラフ」を選択した場合】

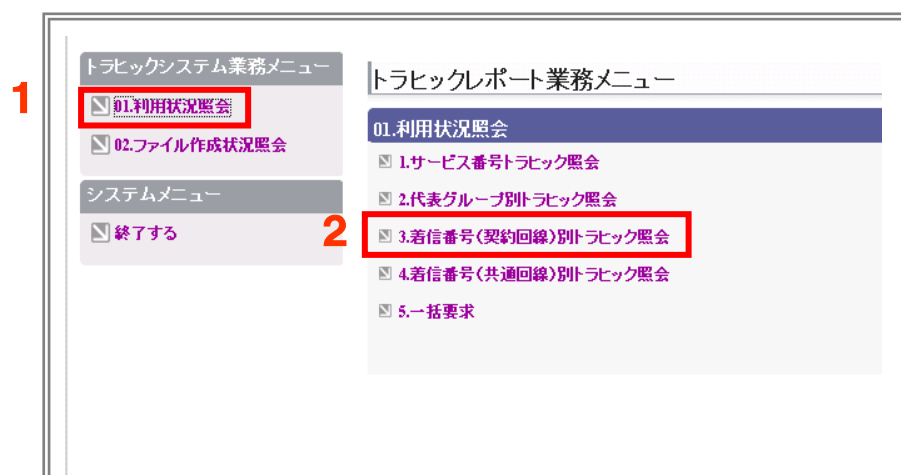
照会結果がグラフで表示されます。



完了呼数	正常につながったコール数
不完了呼数	発信元と着信先がつながらなかったコール数
完了率	正常につながったコール数の比率

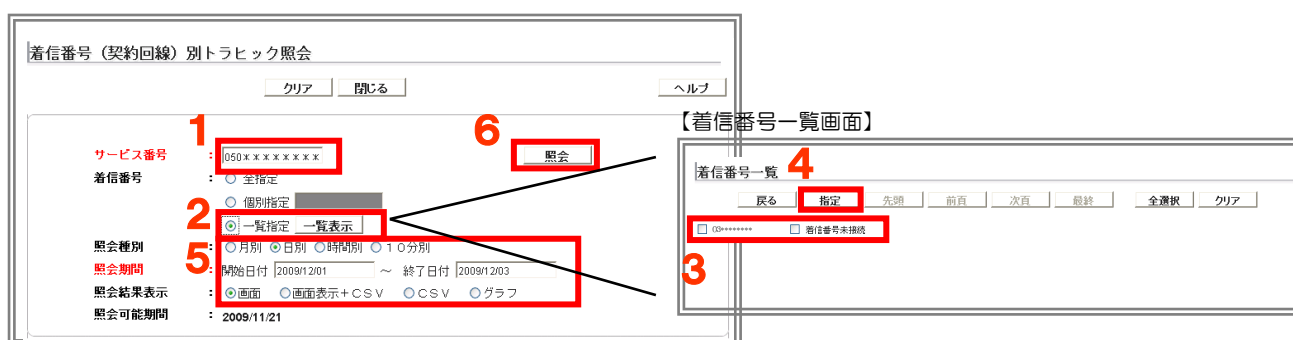
②着信番号（契約回線）別トラヒック照会

- i) トラヒックシステム業務メニューの【01. 利用状況照会】をクリックし、
【3. 着信番号（契約回線）別トラヒック照会】を選択します。



1～4のトラヒック照会を一括で行う場合は、「5.一括要求」をクリックしてください。

- ii) サービス番号欄にサービス番号を入力します。着信番号欄の一覧指定にチェックを入れ、【一覧表示】ボタンをクリックします。一覧画面が表示されたら、照会したい着信番号を選択して【指定】ボタンをクリックします。照会種別、照会期間、照会結果表示を選択・入力し、【照会】ボタンをクリックします。



入力方法の詳細についてはP79を参考に設定してください。

- iii) ii) の「照会結果表示」で選択された表示形式で着信番号（契約回線）別トラヒック照会結果が表示されます。ここでは「画面」を選択した場合の、照会結果イメージを説明します。

5-1.

利用状況照会

【表示形式で「画面」を選択した場合】

選択した着信番号全ての照会結果が表形式で画面表示されます。各項目の意味についてはP81を参照してください。

着信番号（契約回線）別トラヒック照会結果

戻る

閉じる

サービス番号	照会種別	照会期間
050*****	日別	2009年09月26日 ～ 2009年09月28日

<照会件数 3 件>

照会区間	着信番号	総呼数	完了呼数	接続完了率	不完了呼	時間外呼	話中遭遇呼	途中放棄	その他
2009年09月26日	03*****	1	0	0%	1	0	0	1	
2009年09月27日	06*****	0	0	0%	0	0	0	0	
2009年09月28日	03*****	0	0	0%	0	0	0	0	
合計		1	0	0%	1	0	0	1	



<参考1> 利用状況照会の入力項目

【入力項目】

No	項目名	説明	入力が必要な トラヒック照会の種別		
			サ	代	着
1	サービス番号	ご契約されているサービス番号（050で始まる11桁の番号）を入力してください。	○	○	○
2	代表グループID	「全指定」「個別指定」「一覧指定」のいずれかをチェックしてください。 「全指定」をチェックした場合は、全ての代表グループIDが照会対象となります。 「個別指定」をチェックした場合は、入力スペースに照会対象とする代表グループIDを半角英数の4桁で入力してください。 「一覧指定」をチェックした場合は、＜一覧表示＞ボタンをクリックして、照会対象とする代表グループを指定してください。		○	
3	着信番号	「指定なし」（代表グループ別トラヒック照会でのみ選択可能）「全指定」「個別指定」「一覧指定」のいずれかをチェックしてください。 「指定なし」をチェックした場合は、着信番号ごとのトラヒックデータは表示されません。 「全指定」をチェックした場合は、登録されている全ての着信番号が照会対象となります。 「個別指定」をチェックした場合は、入力スペースに照会対象とする着信番号を先頭0を含む10桁～11桁の半角数字で入力してください。 「一覧指定」をチェックした場合は、＜一覧表示＞ボタンをクリックして、照会対象とする着信番号を指定してください。		○	○
4	照会種別	「月別」「日別」「時間別」「10分別」のいずれかをチェックしてください。 「月別」をチェックした場合は、1ヶ月単位でトラヒックデータが表示されます。 「日別」をチェックした場合は、1日単位でトラヒックデータが表示されます。 「時間別」をチェックした場合は、1時間単位でトラヒックデータが表示されます。 「10分別」をチェックした場合は、10分単位でトラヒックデータが表示されます。	○	○	○

サ：サービス番号トラヒック照会
代：代表グループ別トラヒック照会
着：着信番号（契約回線）別トラヒック照会

サ 代 着

5-1.

利用状況照会

5-1.

利用状況照会

5	照会期間	開始日付と終了日付を入力します。入力方法については下段の「照会種別と照会期間の入力例」を参考にしてください。	○	○	○
6	照会結果表示	「画面」「画面表示+CSV」「CSV」「グラフ」のいずれかをチェックしてください。 「画面」をチェックした場合は、画面にトラフィックデータが表形式で表示されます。 「画面表示+CSV」をチェックした場合は、画面にトラフィックデータが表形式で表示され、この画面からトラフィックデータをダウンロードできます。また、トラフィックシステム業務メニューの「ファイル作成状況照会」からもトラフィックデータをダウンロードできます。 「CSV」をチェックした場合は、トラフィックシステム業務メニューの「ファイル作成状況照会」からトラフィックデータをダウンロードできます。 「グラフ」をチェックした場合は、画面にトラフィックデータがグラフ形式で表示されます。	○	○	○

【照会種別と照会期間の入力例】

照会したいトラフィックデータ	照会種別	照会期間（半角数字で入力）	
		開始日付	終了日付
2008年4月の1ヶ月間のトラフィックデータ	月別	2008/04	入力不要
2008年4月 ～ 2008年7月の期間の4ヶ月間のトラフィックデータ	月別	2008/04	2008/07
2008年4月1日の1日間のトラフィックデータ	日別	2008/04/01	入力不要
2008年4月1日 ～ 2008年4月3日の期間の3日間のトラフィックデータ	日別	2008/04/01	2008/04/03
2008年4月1日01時の1時間のトラフィックデータ	時間別	2008/04/01/01	入力不要
2008年4月1日00時～03時の期間の4時間のトラフィックデータ	時間別	2008/04/01/00	2008/04/01/03
2008年4月1日01時30分の10分間のトラフィックデータ	10分別	2008/04/01/01/30	入力不要
2008年4月1日00時10分～00時50分の期間の50分間のトラフィックデータ	10分別	2008/04/01/00/10	2008/04/01/00/50

※「開始日付」「終了日付」で入力する区切り記号のスラッシュ (/) は省略可能です。但し、省略する場合は一部のみに省略するのではなく、「開始日付」「終了日付」の中ですべて省略してください。

(入力例)

省略可能 (○) 2008/04/01/00/10 ⇒ 200804010010

省略不可 (×) 2008/04/01/00/10 ⇒ 2008/04010010



<参考2> 利用状況照会の照会可能項目

【照会可能項目】

No	項目名	意味	照会結果表示	
			画面	CSV
1	総呼数	050ビジネスダイヤル番号に着信したコール数の合計	○	○
2	完了呼数	正常につながったコール数	○	○
3	接続完了率	正常につながったコール数の比率	○	○
4	不完了呼	発信元と着信先が繋がらなかったコール数	○	○
5	時間外呼	時間外ガイダンスに接続した呼数	○	○
6	話中遭遇呼	050話中と着LS話中の合計	○	○
7	050話中	050ビジネスダイヤルでのお話し中によりつながらなかったコール数	—	○
8	着LS話中	050ビジネスダイヤルでご契約された回線には空きがあるが、着信回線がお話し中によりつながらなかったコール数（図1参照）	—	○
9	途中放棄	呼中放棄を含む、接続前に切れてしまったコール数の合計	○	○
10	呼中放棄	呼出し中に発信者が電話を切ってしまったため、つながらなかったコール数	—	○
11	その他	つながらなかったコール数のうち、既出の条件に合致しないコール数、及びシステム上で判断できない全てのコール数	○	○
12	平均通話時間	完了呼数の集計単位ごとの平均通話時間	○	○

※CSVファイルには、本項目のほかに全部で12のサービス未提供項目が表示され、項目の値には「0」が表示されます。

【図1 着LS話中のイメージ】



5-2. ファイル作成状況照会

(1) ファイル作成状況照会の概要

各トラヒック照会及び一括要求にて作成したCSVファイルのダウンロードができる機能です。

無料・申込不要

	A	B	C	D	E	F	G
1	照会区間	サービス番号	総呼数	完了呼数	待合後完了呼(未提供)	接続完了率	不完了呼
2	2009年5月	050*****	0	0	0	0	0
3	2009年6月	050*****	0	0	0	0	0
4	2009年7月	050*****	3	2	0	66.7	1
5	2009年8月	050*****	0	0	0	0	0
6	2009年9月	050*****	1	0	0	0	1
7	2009年10月	050*****	0	0	0	0	0
8	2009年11月	050*****	0	0	0	0	0
9	合計		4	2	0	50	2

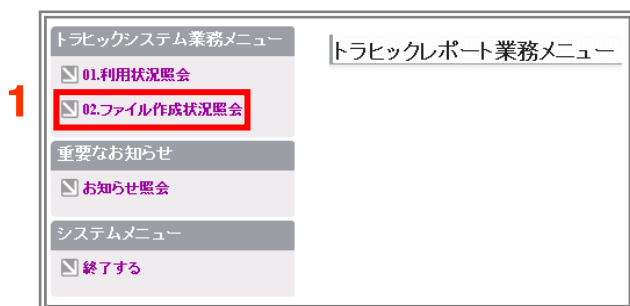
(例) CSV形式にてダウンロード可能なトラヒックデータ

【ご利用条件およびご利用上の注意事項】

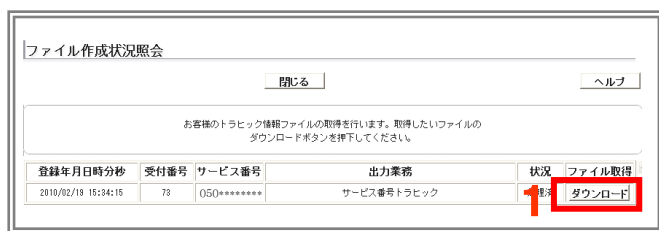
- CSVファイルはオペレータID毎に最大50件まで要求可能です。一度作成したCSVファイルのダウンロード可能期間は2日間です。
- 作成状況が「処理済」になっているファイルのみダウンロードが可能です。

(2) ダウンロード方法

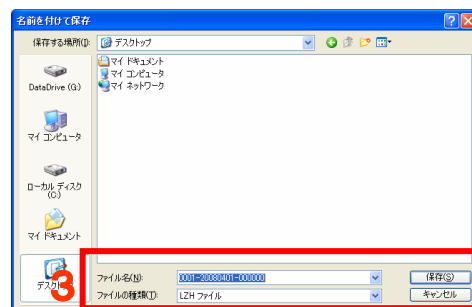
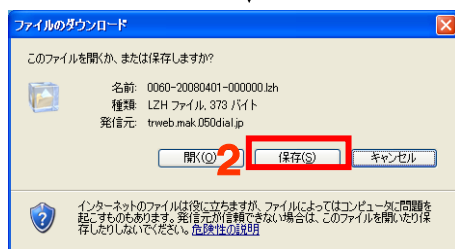
- ①トラヒックシステム業務メニューの「02.ファイル作成状況照会」をクリックします。



- ②作成したCSVファイル（P78参照）の【ダウンロード】ボタンをクリックし、CSVファイルをパソコンに保存します。



- CSVファイルはLZH形式で圧縮されていますので、解凍の際にはLZHファイル対応のソフトウェアをご利用ください。
- CSVファイルの出力可能期間は2日間です。出力可能期間を超過したCSVファイルは削除されます。



6. ご利用明細照会システムのご利用明細検索画面

ご利用明細照会システムのご利用明細検索画面の表示方法について説明します。
（子オペレータIDでログインした場合、子オペレータIDに設定された権限によってはご利用いただけません。子オペレータIDの詳細についてはP24を参照ください。）

- （1）システムメニュー（P13参照）からご利用明細照会をクリックすると、以下のページが表示されます。ご契約されているサービス番号（050ではじまる11桁の番号）を入力し、【検索】ボタンをクリックします。

- ご契約者さまへのお知らせ情報がある場合は、ご利用明細照会業務メニューの下段に「重要なお知らせ」欄が表示されます。

- （2）ご利用明細検索画面が表示されます。

- ご利用明細検索画面にログイン後、離席等で20分以上端末操作を行わなかった場合、再度ログインを行っていただく必要があります。

6-1. ご利用明細照会

(1) ご利用明細照会の機能概要

ご契約いただいた050ビジネスダイヤルのご利用明細を、インターネット環境からご確認いただける機能です。

無料・申込不要

お客さまご利用明細情報

お客さま情報

確認する月: 2010年09月01日～30日

ご利用電話番号: 050*****

]

【発信明細】

通話種別	通話数	通話時間	通話料金 (税抜: 円)
携帯通話	1	06:00:00.0	4662.0
合計	1	06:00:00.0	4662.0

ダウンロードするファイルをお選びください

☒ CSVファイルでダウンロードする

☐ テキストファイルでダウンロードする

ダウンロードするファイルの説明

■ CSVファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら

■ テキストファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら

発信元電話番号	通話種別	通話数	通話時間	料金
03*****	携帯通話	1	06:00:00.0	4662.0
	合計	1	06:00:00.0	4662.0

明細内訳
明細ダウンロード

(例) ご利用明細照会にて参照できる通話明細データ

【ご利用条件およびご利用上の注意事項】

- ・ ご確認いただけるご利用明細は、当社の機器のメンテナンス等の理由により、提供を予告なく停止または中断する場合があります。
- ・ また、ご利用方法、ご利用明細内容等を予告なく変更する場合等があります。
- ・ 本ご利用明細の利用中、操作が不安定になったりうまく画面が表示されない場合等は、いったんブラウザの閉じるボタン（×ボタン等）で画面を閉じ、再度ログインしてください。
- ・ 推奨する動作環境条件は以下のとおりです。推奨環境以外でご利用いただいた場合、ご利用明細確認画面が見えにくい、又はうまく表示されない場合があります。

【OS】 Microsoft Windows Vista以降

【Webブラウザ】 Microsoft Internet Explorer 7.0以降

※表示が崩れる場合には” 互換表示モード ”を使用することで改善される場合があります。

(2) ご利用明細の確認

①照会方法

プルダウンメニューより確認する月と確認するご利用明細の種類を下記選択肢からどちらかを選択して【検索実行】ボタンをクリックします。

- ・着信番号別明細 → ご登録されている着信番号ごとの着信通話明細が表示されます
- ・発信番号別明細 → ご登録されている発信番号ごとの発信通話明細が表示されます。
※050ビジネスダイヤル番号通知サービス（オプションサービス）をご利用して発信した通話明細は、「発信番号別明細」に表示されます。

ご利用明細検索

確認する月を入力して下さい。

1 2010年10月

確認する明細を選択して下さい。

2 ☒ 着信番号別明細
☐ 発信番号別明細
(050ビジネスダイヤル番号通知サービス)

3 検索実行

ダウンロードするファイルをお選びください。

☒ CSVファイルでダウンロードする
☐ テキストファイルでダウンロードする

明細ダウンロード

- ・通話明細が確認できる期間は、確認日が属する月を含む過去4ヶ月間の情報となります。また、通話明細が確認できる期間内に、本サービスのご利用がない場合は、通話明細は確認できません。
- ・着信番号別明細の1ヶ月分の通話数が1,000件を超えている場合に、該当月の通話明細が表示されず、「明細検索結果の規定数超過」画面が表示されます。詳細は、P93を参照してください。

着信番号別明細を選択した場合は、P88を参照してください。
発信番号別明細（050ビジネスダイヤル番号通知サービス）を選択した場合は、P90を参照してください。

②ダウンロード方法

プルダウンメニューより確認する月と確認するご利用明細の種類を下記選択肢からどちらかを選択します。

- ・着信番号別明細 → ご登録されている着信番号ごとの着信通話明細がダウンロードされます
- ・発信番号別明細 → ご登録されている発信番号ごとの発信通話明細がダウンロードされます。
※050ビジネスダイヤル番号通知サービス（オプションサービス）をご利用して発信した通話明細は、「発信番号別明細」にて確認いただけます。

ダウンロードするファイルの種類をCSVファイル、テキストファイルからどちらかを選択して【明細ダウンロード】ボタンをクリックします。

ご利用明細検索

確認する月を入力して下さい。

1 2010年10月

確認する明細を選択して下さい。

2 ☒ 着信番号別明細
☐ 発信番号別明細
(050ビジネスダイヤル番号通知サービス)

検索実行

ダウンロードするファイルをお選びください。

3 ☒ CSVファイルでダウンロードする
☐ テキストファイルでダウンロードする

4 明細ダウンロード

- ・通話明細が確認できる期間は、確認日が属する月を含む過去4ヶ月間の情報となります。また、通話明細が確認できる期間内に、本サービスのご利用がない場合は、通話明細は確認できません。
- ・「ご利用明細検索」画面で、発信番号別明細を選択して【明細ダウンロード】ボタンをクリックした場合は、全ての発信元電話番号の明細が1つのファイルで出力されます。ファイルのデータには「発信元電話番号」項目がありませんので、発信元電話番号ごとの明細を確認されたい場合は、発信番号別明細画面(一覧・詳細)からご利用明細をダウンロードしてご確認ください。

※ダウンロードの注意事項はP94の「ファイルダウンロード時の注意事項」をご参照ください。

i) 着信番号別明細のご説明

お客さまご利用明細情報

お客さま情報

確認する月: 2010年09月01日～30日

ご利用電話番号: 050*****

ご利用明細合計

通話種別	通話数	通話時間	通話料金 (税抜: 円)
携帯通話	3	07:00:00.0	6993.0
合計	3	07:00:00.0	6993.0

明細ダウンロード

ダウンロードするファイルをお選びください

☒ CSVファイルでダウンロードする

☐ テキストファイルでダウンロードする

ダウンロードするファイルの説明

■ CSVファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら

■ テキストファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら

ご利用明細詳細

通話月日	通話開始時刻	着信番号	通話時間	通話種別	料金
2010/09/01	20:00:00.0	090*****	01:00:00.0	携帯通話	999.0
2010/09/01	21:00:00.0	090*****	02:00:00.0	携帯通話	1998.0
2010/09/01	23:00:00.0	090*****	04:00:00.0	携帯通話	3996.0

- 1) 本ご利用明細は請求書にかわるものではありません。また、請求内容の予告通知書ではありません。
- 2) 通話明細は翌月上旬に確定するため、確定前後において通話時間等の表示内容が異なる場合があります。
- 3) 正午頃に前日通話終了分までの通話明細をご確認いただけます。
- 4) ただし、23時以降通話終了分については、通話明細をご確認いただける日が1日遅れる場合があります。また、月末日の23時以降通話終了分の通話明細については、2)の通話明細確定（翌月上旬）まで確認できない場合があります。
- 5) 当社の機器のメンテナンス等の理由により、全部または一部の通話明細について確認できる時間が遅れる場合があります。その際にはしばらくたってから再度ご確認ください。

1	通話種別	着信先の回線種別に応じて一般通話(国内の一般加入電話・Arcstarダイレクト)、IP通話(NTTコミュニケーションズが提供する050IP電話・無料通話先プロバイダが提供する050IP電話)、他IP通話(有料通話先プロバイダが提供する050IP電話)、携帯通話、PHS通話、のいずれかが表示されます。
	通話数	050ビジネスダイヤルからご契約者さまの着信番号に転送された通話数が表示されます。最下段には着信番号でご利用された全体の合計通話数が表示されます。
	通話時間	通話種別ごとの合計通話時間が時：分：秒で表示されます。最下段には着信番号でご利用された全体の合計通話時間が表示されます。
	通話料金 (税抜：円)	通話種別ごとの合計通話料金が表示されます。最下段には着信番号でご利用された全体の合計通話料が表示されます。

- 2) CSVファイルとテキストファイルの2種類にてご利用明細詳細をダウンロードすることができます。ご希望のファイルの種類を選択し、【明細ダウンロード】ボタンをクリックしてください。
※ダウンロードの注意事項はP94の「ダウンロード時の注意事項」をご参照ください。

-88-

3

通話月日	通話が発生した年月日が西暦で表示されます。
通話開始時刻	通話が発生した時刻を時：分：秒で表示されます。
着信番号	050ビジネスダイヤルより転送された着信先の電話番号が表示されます。
通話時間	通話時間が時：分：秒で表示されます。
通話種別	着信先の回線種別に応じて一般通話(国内の一般加入電話・Arcstarダイレクト)、IP通話(NTTコミュニケーションズが提供する050IP電話・無料通話先プロバイダが提供する050IP電話)、他IP通話(有料通話先プロバイダが提供する050IP電話)、携帯通話、PHS通話、のいずれかが表示されます。
料金	1 通話ごとの通話料金が表示されます。

6-1.

ご利用明細照会

ii) 発信番号別明細のご説明

ii) - 1 発信番号別明細画面 (一覧)

6-1.

ご利用明細照会

お客さまご利用明細情報

お客さま情報

確認する月: 2010年09月01日～30日

ご利用電話番号: 050*****

【発信明細】

通話種別	通話数	通話時間	通話料金 (税抜: 円)
携帯通話	1	06:00:00.0	4662.0
合計	1	06:00:00.0	4662.0

2

ダウンロードするファイルをお選びください

ダウンロードするファイルの説明

☒ CSVファイルでダウンロードする

☐ CSVファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら

☐ テキストファイルでダウンロードする

☐ テキストファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら

3

発信元電話番号	通話種別	通話数	通話時間	料金
03*****	携帯通話	1	06:00:00.0	4662.0
明細内訳	合計	1	06:00:00.0	4662.0
明細ダウンロード				

- 1) 本ご利用明細は請求書にかわるものではありません。また、請求内容の予告通知書ではありません。
- 2) 通話明細は翌月上旬に確定するため、確定前後において通話時間等の表示内容が異なる場合があります。
- 3) 正午頃に前日通話終了分までの通話明細をご確認いただけます。
- 4) ただし、23時以降通話終了分については、通話明細をご確認いただける日が1日遅れる場合があります。また、月末日の23時以降通話終了分の通話明細については、2) の通話明細確定 (翌月上旬) まで確認できない場合があります。
- 5) 当社の機器のメンテナンス等の理由により、全部または一部の通話明細について確認できる時間が遅れる場合があります。その際にはしばらくたってから再度ご確認ください。
- 6) 【明細内訳】をクリックして、発信番号別明細の1ヶ月分の通話数が1,000件を超えている場合に、該当月の通話明細が表示されず、「明細検索結果の規定数超過」画面が表示されます。詳細は、P93を参照してください。

1

通話種別	相手先の回線種別に応じて一般通話(国内の一般加入電話・Arcstarダイレクト)、IP通話(NTTコミュニケーションズが提供する050IP電話・無料通話先プロバイダが提供する050IP電話)、他IP通話(有料通話先プロバイダが提供する050IP電話)、携帯通話、PHS通話、国際通話のいずれかが表示されます。
通話数	発信元電話番号から相手先電話番号までの通話数が表示されます。最下段には発信番号でご利用された全体の合計通話数が表示されます。
通話時間	通話種別ごとの合計通話時間が時:分:秒で表示されます。最下段には発信番号でご利用された全体の合計通話時間が表示されます。
通話料金 (税抜: 円)	通話種別ごとの合計通話料金が表示されます。最下段には発信番号でご利用された全体の合計通話料が表示されます。

- 2 CSVファイルとテキストファイルの2種類にてご利用明細詳細をダウンロードすることができます。ご希望のファイルの種類を選択した上で、該当の発信元電話番号欄の【明細ダウンロード】ボタンをクリックしてください。

※ダウンロードの注意事項はP94の「ファイルダウンロード時の注意事項」をご参照ください。

6-1.

ご利用明細照会

3 発信元電話番号	ご利用された発信元電話番号が表示されます。各発信元電話番号の詳細を確認するには、【明細内訳】（詳細はii）-2を参照）をクリックしてください。また、各発信元電話番号の明細をダウンロードして確認する場合は、ファイルを選択して【明細ダウンロード】をクリックしてください。
通話種別	相手先の回線種別に応じて一般通話(国内の一般加入電話・Arcstarダイレクト)、IP通話(NTTコミュニケーションズが提供するO50IP電話・無料通話先プロバイダが提供するO50IP電話)、他IP通話(有料通話先プロバイダが提供するO50IP電話)、携帯通話、PHS通話、国際通話のいずれかが表示されます。
通話数	ご利用された発信元電話番号から相手先電話番号までの通話数が表示されます。最下段には発信元電話番号ごとの合計通話時間が表示されます。
通話時間	ご利用された発信元電話番号における通話種別ごとの合計通話時間が時：分：秒で表示されます。最下段には発信元電話番号ごとの合計通話時間が表示されます。
料金	ご利用された発信元電話番号における通話種別ごとの合計通話料金が表示されます。最下段には発信元電話番号ごとの合計通話料が表示されます。

ii) - 2 発信番号別明細画面（詳細）

発信番号別明細画面（一覧）の発信元電話番号欄の【明細内訳】を選択すると、指定した発信元電話番号のご利用明細内訳が表示されます。

お客さま情報

確認する月: 2010年09月01日～30日
ご利用電話番号: 050*****

お客さまご利用明細情報

1

【発信明細】

発信元電話番号	通話種別	通話数	通話時間	通話料金 (税抜: ¥)
03*****	携帯通話	1	06:00:00.0	4662.0
	合計	1	06:00:00.0	4662.0

2

明細ダウンロード

ダウンロードするファイルをお選びください

☒ CSVファイルでダウンロードする
☐ テキストファイルでダウンロードする

ダウンロードするファイルの説明

CSVファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら

テキストファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら

3

通話月日	通話開始時刻	通話先 電話番号	通話先 地域	通話時間	通話種別	料金
2010/09/01	21:00:00.0	090*****	携帯電話	06:00:00.0	携帯通話	4662.0

1	発信元電話番号	一覧で指定した発信元電話番号が表示されます。
	通話種別	相手先の回線種別に応じて一般通話(国内の一般加入電話・Arcstarダイレクト)、IP通話(N T T コミュニケーションズが提供する050IP電話・無料通話先プロバイダが提供する050IP電話)、他IP通話(有料通話先プロバイダが提供する050IP電話)、携帯通話、PHS通話、国際通話のいずれかが表示されます。
	通話数	一覧で指定した発信元電話番号から相手先電話番号までの通話数が表示されます。最下段には一覧で指定した発信元電話番号全体の合計通話数が表示されます。
	通話時間	一覧で指定した発信元電話番号における通話種別ごとの合計通話時間が時：分：秒で表示されます。最下段には一覧で指定した発信元電話番号全体の合計通話時間が表示されます。
	通話料金	一覧で指定した発信元電話番号における通話種別ごとの合計通話料金が表示されます。最下段には一覧で指定した発信元電話番号全体の合計通話料が表示されます。

- 2 CSVファイルとテキストファイルの2種類にてご利用明細詳細をダウンロードすることができます。ご希望のファイルの種類を選択した上で【明細ダウンロード】ボタンをクリックしてください。

※ダウンロードの注意事項はP94の「ファイルダウンロード時の注意事項」をご参照ください。

3	通話月日	通話が発生した年月日が西暦で表示されます。
	通話開始時刻	通話が発生した時刻を時：分：秒で表示されます。
	通話先電話番号	一覧で指定した発信元電話番号から発信した相手先電話番号が表示されます。
	通話先地域	発信した相手先番号の通話地域が表示されます。 ●国内への通話の場合 「通話種別」の項目の、一般通話、IP通話、他IP通話、携帯通話、PHS通話のいずれかが表示されます。各項目の意味は「通話種別」と同じです。 ●海外への通話の場合 通話先地域の略称が表示されます。通話地域が米国の場合は「USA」と表示されます。
	通話時間	通話時間が時：分：秒で表示されます。
	通話種別	相手先の回線種別に応じて一般通話(国内の一般加入電話・Arcstarダイレクト)、IP通話(N T T コミュニケーションズが提供する050IP電話・無料通話先プロバイダが提供する050IP電話)、他IP通話(有料通話先プロバイダが提供する050IP電話)、携帯通話、PHS通話、国際通話のいずれかが表示されます。
	料金	1通話ごとの通話料金が表示されます。

iii) 明細検索結果の規定数超過についてのご説明

明細検索結果の規定数超過

表示可能な通話件数を超過しているためご利用明細詳細を表示できません。
ご利用明細はダウンロードしてご確認ください。

次へ

戻る

以下の操作を行い、1ヶ月分の通話数が1,000件を超えている場合に、通話明細が表示されず、「明細検索結果の規定数超過」画面が表示されます。

- ・ご利用明細検索画面で、着信番号別明細を選択して【検索実行】ボタンをクリック
- ・発信番号別明細画面（一覧）で、【明細内訳】ボタンをクリック

【次へ】ボタンをクリックして、以下の画面より明細をダウンロードしてご確認ください。

着信番号別明細の場合

お客様ご利用明細情報

お客様情報 確認する月: 2010年07月01日～31日
ご利用電話番号: 050*****

【着信明細】

通話種別	通話数	通話時間	通話料金 (税別: 円)
携帯通話	1100	85:51:40.0	0.0
合計	1100	85:51:40.0	0.0

ダウンロードするファイルをお選びください

明細ダウンロード

ダウンロードするファイルの説明

- ① CSVファイルでダウンロードする
- ② テキストファイルでダウンロードする
- CSVファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら
- テキストファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら

【注意事項】

- 1) 本ご利用明細は請求書にかわるものではありません。また、請求内容の予告通知書ではありません。
- 2) 通話明細は翌月上旬に確定するため、確定前において通話時間等の表示内容が異なる場合があります。
- 3) 正午頃に前日通話終了分までの通話明細をご確認いただけます。
- 4) ただし、23時以降通話終了分については、通話明細をご確認いただける日が1日遅れる場合があります。また、月末日の23時以降通話終了分の通話明細については、2の通話明細確定(翌月上旬)まで確認できない場合があります。
- 5) 当社の機器のメンテナンス等の理由により、全部または一部の通話明細について確認できる時間が遅れる場合があります。その際にはしばらくたってから再度ご確認ください。

戻る

発信番号別明細の場合

お客様ご利用明細情報

お客様情報 確認する月: 2010年07月01日～31日
ご利用電話番号: 050*****

【発信明細】

発信元電話番号	通話種別	通話数	通話時間	通話料金 (税別: 円)
03*****	携帯通話	1099	85:46:59.0	0.0
	合計	1099	85:46:59.0	0.0

ダウンロードするファイルをお選びください

明細ダウンロード

ダウンロードするファイルの説明

- ① CSVファイルでダウンロードする
- ② テキストファイルでダウンロードする
- CSVファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら
- テキストファイルでダウンロードする時の注意事項はこちら

【注意事項】

- 1) 本ご利用明細は請求書にかわるものではありません。また、請求内容の予告通知書ではありません。
- 2) 通話明細は翌月上旬に確定するため、確定前において通話時間等の表示内容が異なる場合があります。
- 3) 正午頃に前日通話終了分までの通話明細をご確認いただけます。
- 4) ただし、23時以降通話終了分については、通話明細をご確認いただける日が1日遅れる場合があります。また、月末日の23時以降通話終了分の通話明細については、2の通話明細確定(翌月上旬)まで確認できない場合があります。
- 5) 当社の機器のメンテナンス等の理由により、全部または一部の通話明細について確認できる時間が遅れる場合があります。その際にはしばらくたってから再度ご確認ください。

戻る

CSVファイルとテキストファイルの2種類にてご利用明細詳細をダウンロードすることができます。
ご希望のファイルの種類を選択した上で【明細ダウンロード】ボタンをクリックしてください。

※ダウンロードの注意事項はP94の「ファイルダウンロード時の注意事項」をご参照ください。

(3) ファイルダウンロード時の注意事項

① CSVファイルでダウンロードする場合

6-1.

ご利用明細照会

(1)	データはダブルクォーテーション(“”)で囲まれ、コンマ(,)で区切ったデータです。先頭行はタイトル行となり、2行目からデータ行となります。 ●着信番号別ご利用明細の場合 例：“通話月日”, “通話開始時刻”, “着信番号”, “通話時間”, “通話種別”, “料金” “2008/09/12”, “10:30:00.5”, “0312345678”, “0:01:00.0”, “一般通話”, “8.0” “2008/09/13”, “12:30:00.0”, “05012345678”, “0:12:15.0”, “IP通話”, “0.0” “2008/09/13”, “12:30:00.3”, “05001234567”, “0:03:00.0”, “他IP通話”, “8.0” “2008/09/14”, “12:30:00.8”, “07012345678”, “0:04:00.0”, “PHS通話”, “50.0” “2008/09/15”, “14:40:00.0”, “09012345678”, “0:05:00.0”, “携帯通話”, “80.0” ●発信番号別ご利用明細の場合 例：“通話月日”, “通話開始時刻”, “通話先電話番号”, “通話先地域”, “通話時間”, “通話種別”, “料金” “2009/05/02”, “14:22:37.5”, “0312345678”, “一般通話”, “0:01:00.0”, “一般通話”, “14.0” “2009/05/03”, “12:30:00.0”, “05012345678”, “IP通話”, “0:12:15.0”, “IP通話”, “0.0” “2009/05/13”, “12:30:00.3”, “05001234567”, “他IP通話”, “0:03:00.0”, “他IP通話”, “8.0”
(2)	ダウンロードファイル名は、あらかじめ設定されていますが、適宜わかりやすい名前に変更しご利用ください。 ●着信番号別ご利用明細の場合 「“ご利用電話番号”_YYYYMM.csv」のファイル名が設定されています。 ●発信番号別ご利用明細の場合 1. ご利用明細検索画面の【明細ダウンロード】ボタンをクリックしてダウンロードした場合、 「“ご利用電話番号”_all_YYYYMM.csv」のファイル名が設定されています。 ※全ての発信元電話番号の明細が1つのファイルで出力されます。 ファイルのデータには「発信元電話番号」項目がありませんので、発信元電話番号ごとの明細を確認されたい場合は、発信番号別明細画面(一覧・詳細)からご利用明細をダウンロードしてご確認ください。 2. 発信番号別明細画面(一覧・詳細)の【明細ダウンロード】ボタンをクリックしてダウンロードした場合、 「“ご利用電話番号”_“発信元電話番号”_YYYYMM.csv」のファイル名が設定されています。 ※YYYYMMはご確認月の西暦年月を指します。
(3)	ダウンロードデータはご確認月の一ヶ月分となります。
(4)	ダウンロードデータは、漢字コードをシフトJISに、また改行コードをCR・LFとしています。
(5)	ダウンロードしたファイルは、表計算ソフトやデータベースソフトで開くか、データをインポートしてご利用頂けます。
(6)	電話番号の先頭の“0”が表示されない場合は、電話番号を文字列扱いとして設定してください。

②テキストファイルでダウンロードする場合

(1) データはダブルクォーテーション(“”)で囲まれ、コンマ(,)で区切ったデータです。先頭行はタイトル行となり、2行目からデータ行となります。

●着信番号別ご利用明細の場合

例：“通話月日”, “通話開始時刻”, “着信番号”, “通話時間”, “通話種別”, “料金”
 “2008/09/12”, “10:30:00.5”, “03*****”, “0:01:00.0”, “一般通話”, “8.0”
 “2008/09/13”, “12:30:00.0”, “050*****”, “0:12:15.0”, “IP通話”, “0.0”
 “2008/09/13”, “12:30:00.3”, “050*****”, “0:03:00.0”, “他IP通話”, “8.0”
 “2008/09/14”, “12:30:00.8”, “070*****”, “0:04:00.0”, “PHS通話”, “50.0”
 “2008/09/15”, “14:40:00.0”, “090*****”, “0:05:00.0”, “携帯通話”, “80.0”

●発信番号別ご利用明細の場合

例：“通話月日”, “通話開始時刻”, “通話先電話番号”, “通話先地域”, “通話時間”, “通話種別”, “料金”
 “2009/05/02”, “14:22:37.5”, “03*****”, “一般通話”, “0:01:00.0”, “一般通話”, “14.0”
 “2009/05/03”, “12:30:00.0”, “050*****”, “IP通話”, “0:12:15.0”, “IP通話”, “0.0”
 “2009/05/13”, “12:30:00.3”, “050*****”, “他IP通話”, “0:03:00.0”, “他IP通話”, “8.0”

(2) ダウンロードファイル名は、あらかじめ設定されていますが、適宜わかりやすい名前に変更しご利用ください。

●着信番号別ご利用明細の場合

「ご利用電話番号_YYYYYMM.txt」のファイル名が設定されています。

●発信番号別ご利用明細の場合

1. ご利用明細検索画面の【明細ダウンロード】ボタンをクリックしてダウンロードした場合、

「ご利用電話番号_all_YYYYYMM.txt」のファイル名が設定されています。

※全ての発信元電話番号の明細が1つのファイルで出力されます。

ファイルのデータには「発信元電話番号」項目がありませんので、発信元電話番号ごとの明細を確認されたい場合は、発信番号別明細画面(一覧・詳細)からご利用明細をダウンロードしてご確認ください。

2. 発信番号別明細画面(一覧・詳細)の【明細ダウンロード】ボタンをクリックしてダウンロードした場合、

「ご利用電話番号_“発信元電話番号”_YYYYMM.txt」のファイル名が設定されています。

※YYYYMMはご確認月の西暦年月を指します。

(3) ダウンロードデータはご確認月のヶ月分となります。

(4) ダウンロードデータは、漢字コードをシフトJISに、また改行コードをCR・LFとしています。

(5) ダウンロードしたファイルは、表計算ソフトやデータベースソフトで開くか、データをインポートしてご利用頂けます。

(6) 電話番号の先頭の“0”が表示されない場合は、電話番号を文字列扱いとして設定してください。

【ダウンロードしたテキストファイルをExcelで読み込む場合】

- (1) ファイルメニューより『開く』を実行します。
- (2) ダウンロードした明細ファイルを選択します。
- (3) ファイルの読み込み方法を決めるテキストファイルウィザードが起動します。
- (4) テキストファイルウィザード1/3で、「カンマ、タブやなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られたデータ」を選択し、『次へ』を選択します。
- (5) テキストファイルウィザード2/3で、「タブ」、「カンマ」の区切り文字を指定し、『次へ』を選択します。
- (6) テキストファイルウィザード3/3で、データプレビューの列(着信番号別ご利用明細の場合→「着信番号」、発信番号別ご利用明細の場合→「通話先電話番号」)を選択し、列のデータ形式で文字列を選択します。
- (7) 完了ボタンをクリックし、データを読み込みます。

Excelは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。



<参考>CSVファイルの表示設定

CSVファイルの時間表示がおかしい場合、下記の設定を行なってください。

6-1.

ご利用明細照会

【WEB画面】

通話月日	通話開始時刻 (時:分:秒)	通話先 電話番号	通話先 地域	通話時間 (時:分:秒)	通話種別	サービス表示	通話料金 (円)
2009/6/1	17:19:36.0	0503811xxxx	I P通話	0:00:04.5	I P通話		0.0
2009/6/2	11:20:05.0	0503811xxxx	I P通話	0:00:08.0	I P通話		0.0
2009/6/2	11:20:31.0	036700xxxx	一般通話	0:00:05.0	一般通話		8.0
2009/6/2	11:30:25.0	0503811xxxx	I P通話	0:00:23.0	I P通話		0.0
2009/6/2	13:28:16.0	0503811xxxx	I P通話	0:00:02.5	I P通話		0.0
2009/6/2	13:28:24.0	0503811xxxx	I P通話	0:00:55.5	I P通話		0.0
2009/6/2	13:28:56.0	0503811xxxx	I P通話	0:00:15.0	I P通話		0.0

WEB画面では「13時」まで表示される

【CSVファイル】

	A	B	C	D	E
1	発信元電話番号	通話月日	通話開始時刻	通話先電話番号	通話先地域
2	503811XXXX	2009/6/1	19:36.0	0503811xxxx	IP通話
3	503811XXXX	2009/6/2	20:05.0	0503811xxxx	IP通話
4	503811XXXX	2009/6/2	20:31.0	0503811xxxx	一般通話
5	503811XXXX	2009/6/2	30:25.0	0503811xxxx	IP通話
6	503811XXXX	2009/6/2	28:16.0	0503811xxxx	IP通話
7	503811XXXX	2009/6/2	28:24.0	0503811xxxx	IP通話
8	503811XXXX	2009/6/2	28:56.0	0503811xxxx	IP通話

サンプルのため、下4桁の
番号をマスクしています

CSVファイルでは「13時」が表示されない

【設定方法1】セルを範囲選択し、右クリックで「セルの書式設定」をクリックします

	A	B	C	D	E
1	発信元電話番号	通話月日	通話開始時刻	通話先電話番号	通話先地域
2	503811XXXX	2009/6/1	19:36.0	0503811xxxx	IP通話
3	503811XXXX	2009/6/2	20:05.0	0503811xxxx	IP通話
4	503811XXXX	2009/6/2	20:31.0	0503811xxxx	一般通話
5	503811XXXX	2009/6/2	30:25.0	0503811xxxx	IP通話
6	503811XXXX	2009/6/2	28:16.0	0503811xxxx	IP通話
7	503811XXXX	2009/6/2	28:24.0	0503811xxxx	IP通話
8	503811XXXX	2009/6/2	28:56.0	0503811xxxx	IP通話
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					

- 切り取り(I)
- コピー(C)
- 貼り付け(P)
- 形式を選択して貼り付け(S)...
- 挿入(I)...
- 削除(D)...
- 数式と値のクリア(N)
- コメントの挿入(M)
- セルの書式設定(F)...
- ドロップダウン リストから選択(K)...
- リストの作成(C)...
- ハイパーリンク(H)...
- リサーチ(L)...

カスタマコントロール操作ガイド (for パソコン端末)

6-1.

ご利用明細照会

【設定方法2】「表示形式タブ」から「分類」欄で「ユーザー定義」を選択します。
種類欄から「h:mm:ss」を選ぶと「13:28:56」と表示されます。

	A	B	C	D	E	F
1	発信元電話番号	通話月日	通話開始時刻	通話先電話番号	通話先地域	通話時間
2	503811XXXX	2009/6/1	19:36.0	0503811xxxx	IP通話	08:24.5
3	503811XXXX	2009/6/2	20:05.0	0503811xxxx	IP通話	01:36.5
4	503811XXXX	2009/6/2	20:31.0	0503811xxxx	一般通話	03:18.0
5	503811XXXX	2009/6/2	30:25.0	0503811xxxx	IP通話	02:47.0
6	503811XXXX	2009/6/2	28:16.0	0503811xxxx	IP通話	05:28.5
7	503811XXXX	2009/6/2	28:24.0	0503811xxxx	IP通話	00:18.0
8	503811XXXX	2009/6/2	28:56.0	0503811xxxx	IP通話	02:22.0
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

セルの書式設定

表示形式 配置 フォント 罫線 パターン 保護

分類(C):

標準
数値
通貨
会計
日付
時刻
パーセンテージ
分数
指数
文字列
その他
ユーザー定義

種類(D):

サンプル
0:19:36

h:mm:ss
h:mm
h:mm:ss
h:mm:ss
h"時"mm"分"ss"秒"
h"時"mm"分"ss"秒"
yyyy/m/d h:mm
mm:ss
mm:ss.0

削除(D)

元になる組み込みの表示形式を選択し、新しい表示形式を入力してください。

OK キャンセル

	A	B	C	D	E
1	発信元電話番号	通話月日	通話開始時刻	通話先電話番号	通話先地域
2	503811xxxx	2009/6/1	17:19:36	0503811xxxx	IP通話
3	503811xxxx	2009/6/2	11:20:05	0503811xxxx	IP通話
4	503811xxxx	2009/6/2	11:20:31	0503811xxxx	一般通話
5	503811xxxx	2009/6/2	11:30:25	0503811xxxx	IP通話
6	503811xxxx	2009/6/2	13:28:16	0503811xxxx	IP通話
7	503811xxxx	2009/6/2	13:28:24	0503811xxxx	IP通話
8	503811xxxx	2009/6/2	13:28:56	0503811xxxx	IP通話

13「時」まで表示されます

カスタマコントロール操作ガイド (for 携帯・PHS端末)

1. 機能概要

携帯・PHS端末からカスタマコントロールをご利用いただけます。携帯・PHS端末からカスタマコントロールをご利用いただくことで、ご契約者さまご自身で着信先の切り替えを行っていただくことが可能です。

(1) 推奨する携帯・PHS端末条件

サービス	i-mode (docomo)、Ezweb (au)、Yahoo!ケータイ (SoftBank)、Y!mobile (ワイモバイル ※旧 WILLCOM、E-MOBILE)
キャッシュサイズ	10KB以上
表示文字数 (横文字数 × 縦行数)	全角 8×8 文字以上
その他	SSL通信可能な機種

※一部機種についてご利用になれない場合がございますのでご了承ください。動作検証済み端末については、<http://www.ntt.com/O5Obd/images/attention3.pdf>を参照ください。

（２）提供機能

カスタマコントロールは、カスコンWebシステム、トラヒックレポートシステム、通話明細照会システムの3つから構成されていますが、携帯・PHS端末からご利用できるのは、カスコンWebシステムの「基本受付先設定」に限定されます。

※ただし、着信番号から代表グループへの変更はできません。
（代表グループから着信番号への変更は可能です）

1.
機能概要

システム名	機能	内容	利用可否
カスコンWebシステム	基本受付先設定	登録されている着信番号・代表グループの中から、着信先をリアルタイムに変更できます。	○
	リアルタイム回線数変更	着信可能な回線数をリアルタイムに変更できます。	×
	同時接続数照会	登録されている着信番号とご契約された回線数を照会できます。	×
	オペレータID	カスタマコントロールにログイン可能なID・パスワードを追加登録・変更ができます。	×
	050番号通知設定	発信可能な利用時間帯の設定や利用上限時間の設定等を変更できます。	×
	時間帯回線数変更設定	スケジュールの作成・変更や着信可能な回線数を設定できます。	×
	時間帯受付先変更設定	スケジュールの作成・変更や着信先を設定できます。	×
	代表グループ	代表グループの変更、ルーティング方式の選択ができます。	×
	オリジナルガイダンス設定	オリジナルガイダンスの登録・変更・削除ができます。	×
トラヒックレポートシステム	利用状況照会	050ビジネスダイヤル番号にかかってきた呼数を統計データとして参照できます。	×
	ファイル作成状況照会	利用状況照会にて照会したトラヒックデータをCSVファイルでダウンロードできます。	×
ご利用明細照会システム	ご利用明細照会	当月含む過去4ヶ月間のご利用明細情報が参照できます。	×

2. ログイン方法

携帯・PHS端末からカスタマコントロールへのログイン方法は以下の通りです。
ご利用前に下記に記載する注意事項を必ずお読みください。

2. ログイン方法

(1)	カスタマコントロールへアクセスする場合に発生するパケット通信料は、ご契約者さまのご負担となります。設定一回あたりのパケット数の目安は250パケット程度となります。
(2)	各種携帯端末のパソコン向けのWebサイトを表示できる機能（フルブラウザ・PCサイトビューアー・PCサイトブラウザ等）から、カスタマコントロールの携帯・PHS専用サイトにアクセスした場合、正常にご利用いただけません。

①下記のどちらかの方法で携帯・PHS端末専用サイトにアクセスしてください。

1.URL直接入力

<https://mx.mobile-wing.com/O5Odial/MobileLogin.aspx>

に携帯・PHS端末からアクセスしてください。

2.QRコードからアクセス



- QRコード読み取り機能のある携帯端末をお持ちの方は左記のQRコードを読み込み、アクセスしてください。
- 傷、汚れ、光の反射などによっては読み取ることができない場合があります。
- 一部ご利用できない機種もございます。

②開通案内書の<カスタマコントロール>欄に記載されている【オペレータID】

- ・【パスワード】・【サービス番号】を入力し、【ログイン】ボタンをクリックします。

2. ログイン方法

1

The screenshot shows a mobile application interface for '050ビジネススタイル カスタマコントロール'. At the top, there's a status bar with signal and battery icons. Below it, the title '050ビジネススタイル カスタマコントロール' is displayed. A blue button labeled '初期ログイン' (Initial Login) is visible. Below this, a red box highlights the login fields: 'オペレータID' (Operator ID), 'パスワード' (Password), and 'サービス番号' (Service Number). Below these fields is a red '2' and a button labeled 'ログイン' (Login). At the bottom, there are two more buttons: '前回と同じ内容でログイン' (Login with same content as last time) and '再ログイン' (Re-login).

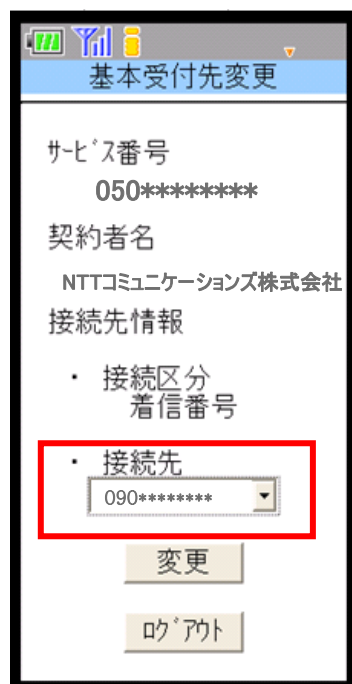
・携帯・PHS端末からカスタマコントロールにログイン後、10分以上端末操作を行わなかった場合、再度ログインを行っていただく必要があります。

・個体識別認証可能な機種をお使いの場合、2回目以降のログイン時に、「オペレータID」「パスワード」「サービス番号」の入力を省略することができます。本機能をご利用の場合、2回目以降のログイン時に「再ログイン」ボタンをクリックしてください。

3. 設定方法

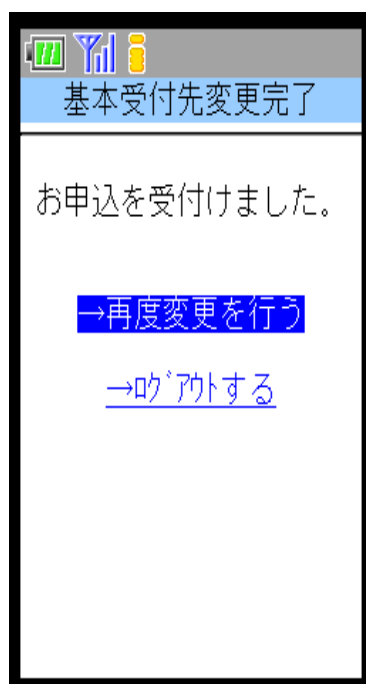
- ① 接続先のプルダウンメニューから、変更先の着信番号を選択して【変更】ボタンをクリックします。

3. 設定方法



接続先に現在の基本受付先が表示されます。但し、基本受付先に代表グループが設定されていた場合、接続先には、登録されている何れかの着信番号が表示されます。

- ② 終了する場合は【ログアウトする】をクリックします。
続けて変更する場合は【再度変更を行う】をクリックします。



左記の画面が表示されると、基本受付先が正常に変更されています。

お問い合わせ・お申し込み

050ビジネスダイヤルのご案内、申込 のお問い合わせ	 0120-050-356  050-3786-9003	受付時間：平日9：00～17：00（年末年始は除く） ガイダンスに従って操作してください。 受付時間：平日9：00～17：00（年末年始は除く） ※NTTコミュニケーションズの050IP電話や無料通話先プロ バイダの050IP電話からご利用の場合、通話料無料
カスタマコントロールの操作、 ID・パスワードに関するお問い合わせ パスワードのロック解除、 故障に関するお問い合わせ	 0120-050-356	受付時間：24時間（年中無休） ガイダンスに従って操作してください。
料金請求に関するお問い合わせ	 0120-506-100	受付時間：平日9：00～17：00 （土曜、日曜、祝日、年末年始は除く）
電話帳掲載に関するお問い合わせ （NTT番号情報株式会社タウンペ ージセンタ）	 0120-506-309	受付時間：平日9：00～17：00 （土曜、日曜、祝日、年末年始は除く）

050ビジネスダイヤルご利用ガイド

発行元	NTTコミュニケーションズ株式会社 ボイス&ビデオコミュニケーションサービス部 〒100-8019 東京都千代田区内幸町1-1-6 NTT日比谷ビル8F
-----	---

※記載の情報は、2015年4月現在の情報です。

※掲載の社名、商品名・サービス名等は、各社の登録商標または商標です。